


＜内部仕様＞				
名称	メーカー	部位	カラー	仕様・品番
床	※別紙内部仕様書参照			
階段	造作鉄骨階段	段板 本体	ブラック ブラック	※別紙参照
	EIDAI	手摺 手摺金具	マットブラック柄 ブラック色	スキスムT手摺（マルポ21） スキスムT手摺（マルポ21）金具
室内建具	アイカ	※別紙内部建具仕様参照		
収納建具	アイカ			
	カミヤコーポレーション	リビング収納	フラットグレー	CUBE MC-2／H1800(取手レス)
造作材	EIDAI	窓枠	マットブラック柄	スキスムT ジャストカット仕様 四方枠
		巾木（標準部）	マットブラック柄	スキスムT 造作材 IPE-MH211（不陸調整用）
		無目枠	マットブラック柄	スキスムT 造作材 無目枠固定型
		玄関ドア枠	マットブラック柄	スキスムT 造作材 無目枠固定型
		キッチン笠木	—	スキスムT 造作材 手摺(笠木)
		階段笠木	マットブラック柄	スキスムT 造作材 手摺(笠木)
	南海ﾌﾟﾗｲｳｯﾄﾞ	LDK収納棚	アンバーウォールナット	アートランバー Oタイプ/厚さ27mm奥行450mm ※7
		飾り棚(固定)	—	アートランバー Oタイプ(同等品) T27 ※7
		可動棚(キッチン)	シェルホワイト	棚板4枚アートランバー(同等品) 棚柱4本 棚受16個 ※8
	DAIKEN	加え見切り(玄関ホール)	モノホワイト	ハビアシステム造作部材 ※9
※6				
＜内部仕様・設備仕様＞				
特記仕様	Panasonic	1Fホール手洗い	アクアファニチャー/ミスティホワイト	ハンギングタイプ/スリットシンキングルバー混合水栓/USTラップ（床排水）
	サンワカンパニー	2Fホール手洗い	レタナゴロ洗面/ホワイト	W600/Bトラップセット/フォカス100混合水栓(メタル)/タイルバー-ステンレス
			ミラー	化粧鏡(一般鏡)角型/450×600/YM4560A
	Panasonic	コンセント、スイッチ	シルバー	LDK：エクストラ
			マットグレー	LDK以外：アドバンス
	森田アルミ工業	LDK窓枠	ブラック	fitframe/極薄窓枠
備考欄	TOTO	1Fトイレ手洗い	ホワイト	レストル-ドレッシング/コンフォートシリーズ/仕様提案プランに準ずる/色全てホワイト
	※1	施工部位は洗面室・トイレと致します。		
	※2	間取りにより設置がない場合が御座います。開き勝手は平面図を参照して下さい。		
	※3	開き戸開き勝手・クローゼット間口は平面図を参照して下さい。予告なしにサイズ・形状が変更になる場合が御座います。 階段下・母屋下がり位置の場合、高さは現況優先となります。		
	※4	予告なしに4方枠に変更になる場合が御座います。		
	※5	間口は平面図を参照して下さい。高さは構造上予告なしに変更になる場合が御座います。		
	※6	物件により設置がない場合が御座います。位置は平面図を参照して下さい。		
	※7	奥行きは平面図を参照して下さい。施工部材は奥行270～450mmはスチールアングル、奥行490～600mmはスチールアングル ストロングタイプ、奥行600以上はカウンター用脚を使用し、カラーは室内建具把手と同色となります。		
	※8	施工部材はカウンターレールを使用し、カラーは室内建具把手と同色となります。		
	※9	階段下・母屋下がり位置の場合、設置はありません。		
	※10	構造上の理由により高さは現況優先となります。		
	※11	母屋下りの場合はキューブ型照明となります。予告なしに仕様が変更になる場合が御座います。		
	※12	構造上の理由により予告なしに仕様・形状(壁取り付けタイプ等)が変更になる場合が御座います。		
	※13	樹脂製ボックス三面鏡は本体部分はホワイトで、コンセント(外部1口・内部1口)・歯ブラシ立て・くもり止めコーティングが付きます。		
	※14	排水仕様は構造上の理由により床排水形状から壁排水形状に予告なしに変更になる場合が御座います。 本図書と現況に相違がある場合、現況優先となります。		

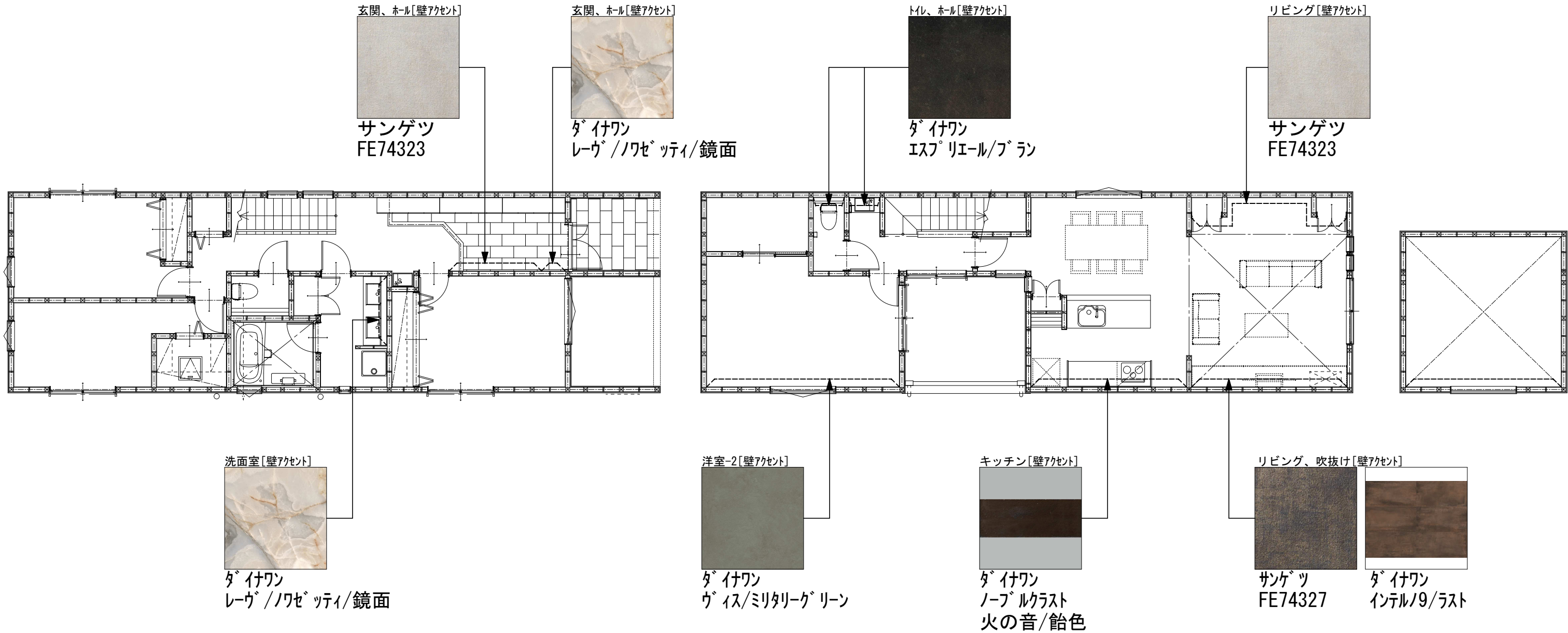
＜設備仕様＞				
名称	メーカー	部位	カラー 他	仕様・品番
システムキッチン	タカラ スタンダード	オフエリア／オールスライド収納（L型の場合一部開き扉）		
		呼称サイズ	Ⅱ列型【L＝2100】	
		特記仕様	—	簡易ソフトクロージング、足元スライド収納あり、巾木:ダークブラウン
		扉仕様〔吊戸〕	なし(標準仕様)	
		扉仕様〔本体〕	JCU 10238C	
		扉取手	ブラック	アルミレール引手
		サイド仕上	サイドパネル	
		カウンター	オートミールテイストマット	高級人造石フィオレストーン
		カウンタートップ高さ	85cm（標準仕様）	
		シンク	ステンレス	ステンレスZシンク W800
		キッチンパネル	ライトベージュ	Hタイプ
		水栓	クローム	タッチレス水栓／KM6071ETK
		浄水器	なし	なし
		手元照明	—	建築照明
		食洗器	扉と同色	浅型／フレイムレス／EW-45R2SM（間口45cmタイプ）
		加熱機器	クリアパールライトベージュ	TN72WV60C／60cm幅・3口・水無両面焼グリル
ユニットバス	TOTO	シンラ Gタイプ		
		呼称サイズ・天井高	1620	壁高：2階建1階設置H2150/その他H2000 ※10
		壁デザイン	正面アクセントプラン	
		壁柄 アクセントパネル	ストーリーアブラック	プレミアムグレード
		壁柄 周辺パネル	ストーリーアグレー	プレミアムグレード
		窓枠	ブラック(オプション)	
		床	オンブレグレー(ミックス調)	天井：ホワイト
		ドア	ブラック	開き戸(透明強化ガラス)
		浴槽仕様	ファーストクラス浴槽	お掃除ラクラク人大浴槽 ストレート(ステップなし)
		浴槽カラー	エレノアブラック	
		浴槽エプロン	エレノアブラック	お掃除ラクラク人大エプロン
		浴槽排水	—	追焚用ワンブッシュ排水栓
		ふろふた	ホワイト	ラクかるふろふた 2枚割 断熱仕様（把手付）
		ふろふたフック	ブラック	ふた収納形態:3点留めタイプ（樹脂製）
		カウンター	グラッツブラック	
		水栓	グラッツブラック	2WAYタッチ水栓(カウンター一体型)(サーモスタット)
		シャワー	メタル調	コンフォートウェーブシャワー(SRW01) ノーホース L=1800
		スライドバー	メタル調	スライドハンガー付きインテリアバー
		照明	調光調色システムダウンライト	カウンター下照明付き/肩楽湯照明付き ※11
		タオル掛け	台座/ふろふたフック同色	ステンレスパイプ φ13 L=400
		ミラー	—	お掃除ラクラク鏡アルミフレーム付き縦長ミラー(W450×H1300)
		収納	アクセントカウンター ブラケット/メタル調	ガラス調表面(メタルライン仕上げ)
		物干し	ブラケット/メタル調	ランドリーパイプ1本（ブラケット4個）
		換気設備	ホワイト	ミスト機能付温水式浴室暖房乾燥機/ガス式 ※12
洗面化粧台	タカラ スタンダード	エリシオ		
		呼称サイズ	幅1600mm	
		カウンター	ミスティブラック	高級人造石フィオレストーン
		扉	TJK 10239C	2段スライド収納付き観音開き扉
		引手	ブラック	アルミレール引手
		巾木	ダークブラウン	
	サンワカンパニー	水栓	クロムメッキ	シングルレバー式シャワー水栓／KM8207TETTK
		ミラーキャビネット	—	ステムズミラーボックス/W600×H920 ※13
	洗面設備	キャビネット下仕様	タイル仕上	タイル品番は内装仕上げ図参照の事
		PNasonic他	防水パン	—
		INAX他	洗濯水栓	—
		KAWAJUN	タオル掛	幅64cm LF-50KQ又は同等品
	1 W階 C	TOTO	タオル掛	クローム
		KAWAJUN	便器	SC-451-XC/1F手洗い:SC-451-XC
		KAWAJUN	紙巻器	ホワイト# NW1 NJ1ウォシュレット一体型便器〔タンクレス形状〕/CES998 ※14
	2 W階 C	KAWAJUN	タオル掛	クローム＋ヘアライン SC-457-CT
		TOTO	便器	SA-860-xc
		KAWAJUN	紙巻器	ホワイト# NW1 NJ1ウォシュレット一体型便器〔タンクレス形状〕/CES998 ※14
		KAWAJUN	タオル掛	クローム＋ヘアライン SC-457-CT
				SC-451-XC

 Bamboo Field	株式会社バンブーフィールド	作成日	担当	更新日①	更新日③	工事名称	御施主様承認
		22.11.18	片山・横田	23.01.20		目黒区八雲4丁目2 棟現場 No.1	
		完了確認	承認	更新日②	更新日④	図面名称	図番
			片山			内 部 仕 様 書	A-01

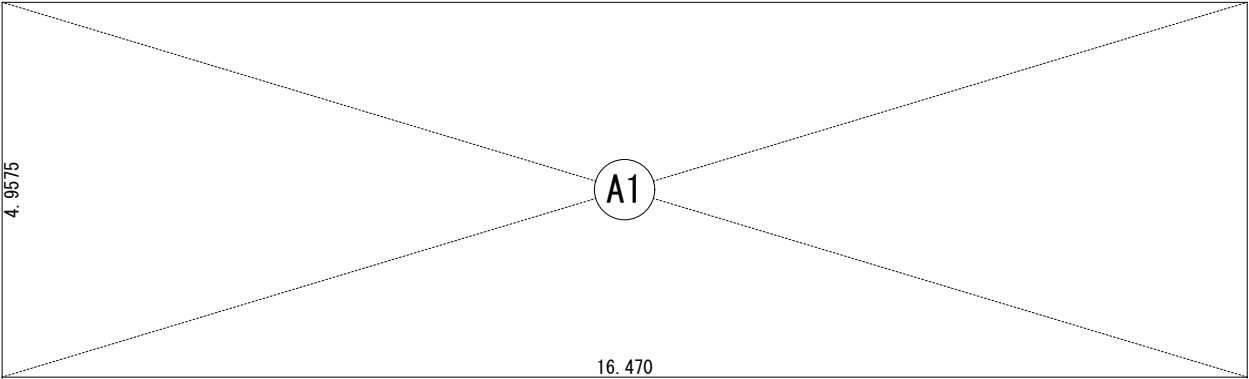


■ 内部建具仕様				
メーカー名	棟	部 位	仕 様 ・ 品 番	代替前内部建具
アイカ工業	1	洋室・納戸扉	メラフュージ ョンプ レンタイプ /スカイハイトS/フラット No. 15/K-6113KM	ルチェン/ロイヤル レー/PF-1型
		洗面室扉	メラフュージ ョンプ レンタイプ /スカイハイトS/フラット No. 15/K-6113KM/間仕切り錠	
		トイレ扉	メラフュージ ョンプ レンタイプ /スカイハイトS/フラット No. 15/K-6113KM/表示錠	
		枠	縦二方枠/シート枠	ステルス枠
		把 手	25 (U) サテンシルバーS/標準	ミラーブラック/H0タイプ
		丁 番	サテンシルバー	ブラック/標準ヒンジ
		収 納 建 具	メラフュージ ョンプ レンタイプ /フリーヒンジ タイプ /K-6000KN	シェルホワイト/CUBE MC-2/フルハイト(取手レス)
		収納建具把手	15 (C) サテンシルバーS	ステルス枠
		玄 関 収 納	メラフュージ ョンプ レンタイプ /No. 10トルタイプ /メアスクープ タイプ /K-6000KM	ミラーホワイト/ブ リリアンシリーズ (鏡面調取手レス)
	2	洋室・納戸扉	メラフュージ ョンプ レンタイプ /スカイハイトS/フラット No. 15/K-6000KN	CUBE/シェルホワイト/CF-1型
		洗面室扉	メラフュージ ョンプ レンタイプ /スカイハイトS/フラット No. 15/K-6000KN/間仕切り錠	
		トイレ扉	メラフュージ ョンプ レンタイプ /スカイハイトS/フラット No. 15/K-6000KN/表示錠	
		枠	縦二方枠/シート枠	ステルス枠
		把 手	21 (T) クローム	クローム/HJタイプ
		丁 番	クローム	クローム/標準ヒンジ
		収 納 建 具	メラフュージ ョンプ レンタイプ /フリーヒンジ タイプ /K-6000KN	シェルホワイト/CUBE MC-2/フルハイト(取手レス)
		収納建具把手	15 (D) クロームQ	ステルス枠
		玄 関 収 納	メラフュージ ョンプ レンタイプ /No. 10トルタイプ /メアスクープ タイプ /K-6000KN	シェルホワイト/クリファシリーズ (取手レス)

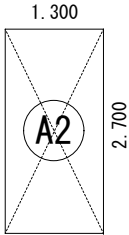
■ ユニットバス				
メーカー名	部 位	カ ラ ー	仕 様 ・ 品 番	
TOTO	サザナPタイプ			
	呼称サイズ・天井高	1 6 2 0	壁高：2階建1階設置H2150/その他H2000	
	壁デザイン	正面アクセントプラン		
	壁柄アクセントパネル	ロブストグレー	ハイグレードⅡ	
	壁柄周辺パネル	コムホワイトグレー	ハイグレードⅡ	
	窓枠	ブラック(オプション)		
	床	ライトグレー(ラグ調)		
	ドア	ブラック	開き戸	
	浴槽仕様	ゆるり浴槽 (ステップ 付き)	お掃除ラクラク人大浴槽 魔法びん仕様(オプション)	
	浴槽カラー	ジュエリーブラック(オプション)		
	浴槽エプロン	ジュエリーブラック(オプション)	お掃除ラクラク人大エプロン(オプション)	
	浴槽排水	-	追焚用ワンタッチ排水栓	
	ふろふた	ホホワイト	ラクかるふろふた 2枚割 断熱仕様 (把手付)	
	ふろふたフック	ブラック	ふた収納形態:3点留めタイプ (樹脂製)	
	カウンター	グランツブラック		
	水栓	グランツブラック	2WAYタッチ水栓(カウンター一体型)/(サーモスタット)	
	シャワー	メタル調	コンフォートウエーブシャワー(SRW11) /ホース L=1800	
	スライドバー	メタル調	スライドバー φ22 L=900	
	照明	電球色(ランプ)	シーリング照明1灯 ランプ (LED)	
	タオル掛け	台座/ふろふたフック同色	ステンレスパイプ φ13 L=400	
	ミラー	-	お掃除ラクラク鏡 フレーム付ワイドミラー/H400(オプション)	
	収納	ブラック	収納棚W260・側面2段	
	物干し	ブラケット/メタル調	ランドリーパイプ1本 (ブラケット4個)	
	換気設備	ホホワイト	ミスト機能付温水式浴室暖房乾燥機/ガス式	



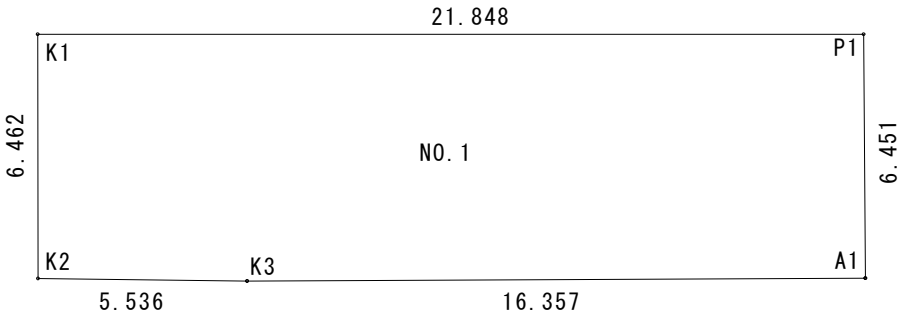
(株)バンブーフィールド 二級建築士事務所 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー6階 TEL 03-3301-1157 FAX 03-3301-1158					承認	担当	設計	工事名称	目黒区八雲4丁目2棟現場	N0. 1	作成日	2022. 11. 18	図番 A-00(2)
					片 山	片 山 横 田		図面名称	内装指示図	縮尺	更新日		
									1 / 50	2023. 01. 23			



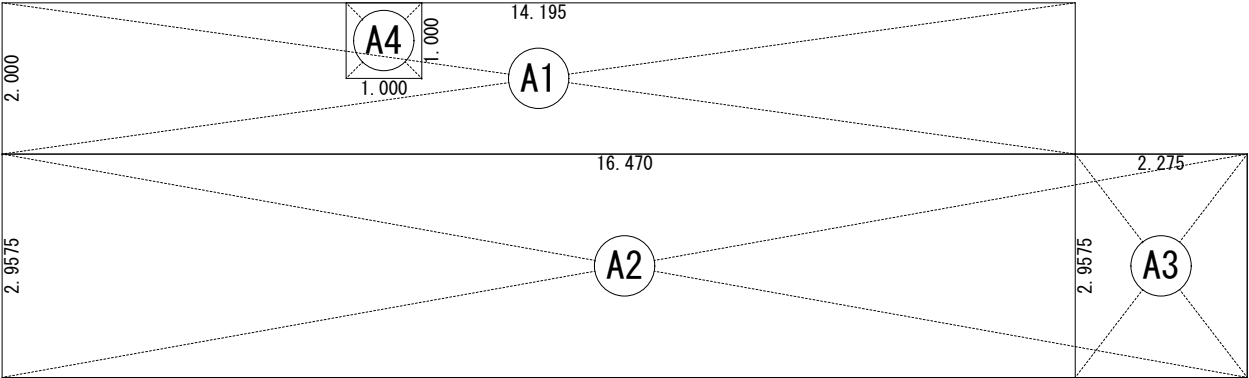
建築面積求積図 1/100



建 築 面 積 表			
	形 状	計 算 式	面 積
A1	矩形	16.470×4.9575	81.650025
A2	矩形(玄関庇)	1.300×2.700	3.510000
面 積 計 (㎡)			85.16



敷地面積求積図 1/200



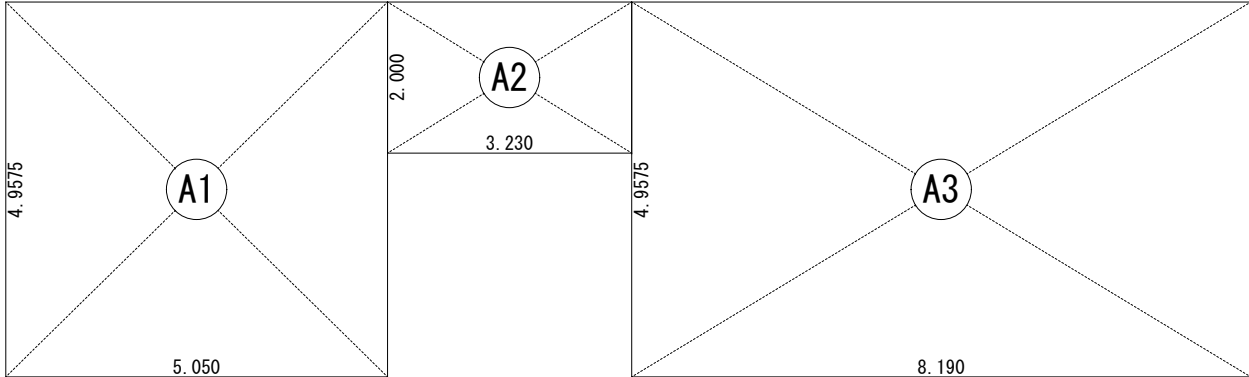
1階床面積求積図 1/100

床 面 積 表<1階>			
	形 状	計 算 式	面 積
A1	矩形	14.195×2.000	28.390000
A2	矩形	16.470×2.9575	48.710025
面 積 計 (㎡)			77.10
A3	車庫部分面積	2.275×2.9575	6.728312
A4	備蓄倉庫面積	1.000×1.000	1.000000

車庫部分面積	A3	6.72㎡
面積チェック	149.19×1/5=29.83 29.83>6.72	OK

備蓄倉庫面積	A3	1.00㎡
面積チェック	149.19×1/50=2.98 2.98>1.00	OK

地 番	1号棟			
N0	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
K1	-41559.758	-14772.335	-19.057	792004.308206
K2	-41565.945	-14770.469	7.187	-298734.446715
K3	-41564.415	-14765.148	20.963	-871314.831645
A1	-41559.630	-14749.506	13.736	-570863.077680
P1	-41553.466	-14751.412	-22.829	948624.075314
合 計				-283.972520
合 計 面 積				141.9862600
地 積				141.98 ㎡



2階床面積求積図 1/100

床 面 積 表<2階>			
	形 状	計 算 式	面 積
A1	矩形	5.050×4.9575	25.035375
A2	矩形	3.230×2.000	6.460000
A3	矩形	8.190×4.9575	40.601925
面 積 計 (㎡)			72.09

合計床面積表

階名称	床面積 (㎡)	床面積 (坪)
1 階	77.10	
2 階	72.09	
合計	149.19	45.12
車庫面積	6.72	
備蓄倉庫	1.00	
容積率対象床面積	141.47	42.79
建築面積	85.16	25.76
敷地面積	141.98	42.94
建ぺい率	(85.16/141.98)×100 59.99(%)	(60.00)50.00(%)
容積率	(141.47/141.98)×100 99.65(%)	100.00(%)

確認申請
フラット3S(耐震)
準耐火仕様

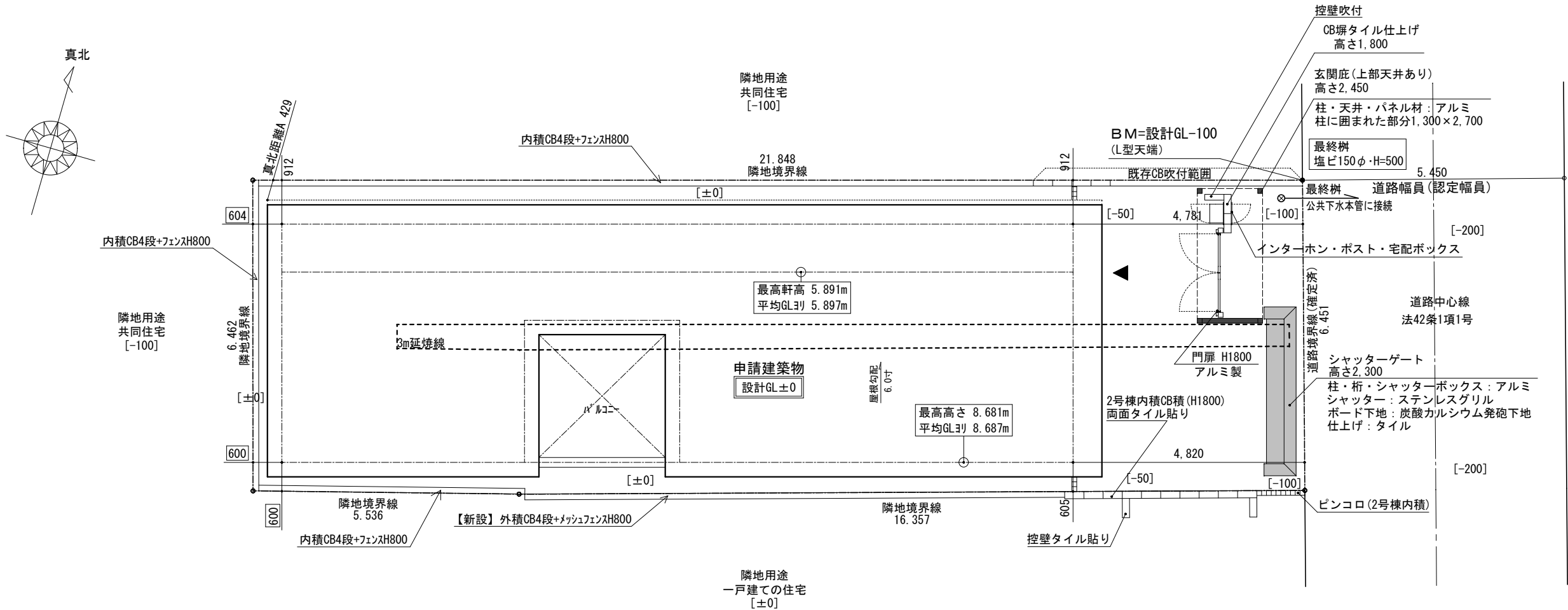
	承認
	担当
	設計

工事名称	目黒区八雲4丁目2棟現場
図面名称	敷地求積図・面積表

No. 1	作成日 2022.09.29
縮尺 1/100, 1/200	更新日 2022.10.03

図番	A-01
----	------

高度斜線検討位置A  
許容高さ  
H=5.257m  
樋先高さ  
H=5.207m



配置図 1/100

延焼ライン (3m) = - - - - -  
延焼ライン (5m) = 全て  
▼ = 主要な出入り口  
※敷地内通路1.5m以上確保  
※雨水処理合流  
※CB積は建築基準法施行令62条の8に適合  
※境界標は完了検査までに設置予定

平均GL算定部分

地盤面算定表		
面 積	-0.05×4.9575	-0.248㎡
周 長	(16.470+4.9575)×2	42.855m
地盤面(平均) = -0.248 (㎡) ÷ 42.855 (m) = -0.005787 (m)		
= -0.005787 (m)		
= 設計GL-0.006 (m)		

確認申請

フラット35S(耐震)

準耐火仕様

(株)バンブーフィールド 二級建築士事務所 東京都新宿区西新宿6-5-1  
新宿アイランドタワー6階  
二級建築士事務所 東京都知事登録第16049号 TEL 03-3301-1157  
二級建築士 東京都知事登録第77154号 片山 美穂 FAX 03-3301-1158

承認

担当

設計

工事名称

目黒区八雲4丁目2棟現場

No. 1

作成日

2022.09.29

図番

A-01

図面名称

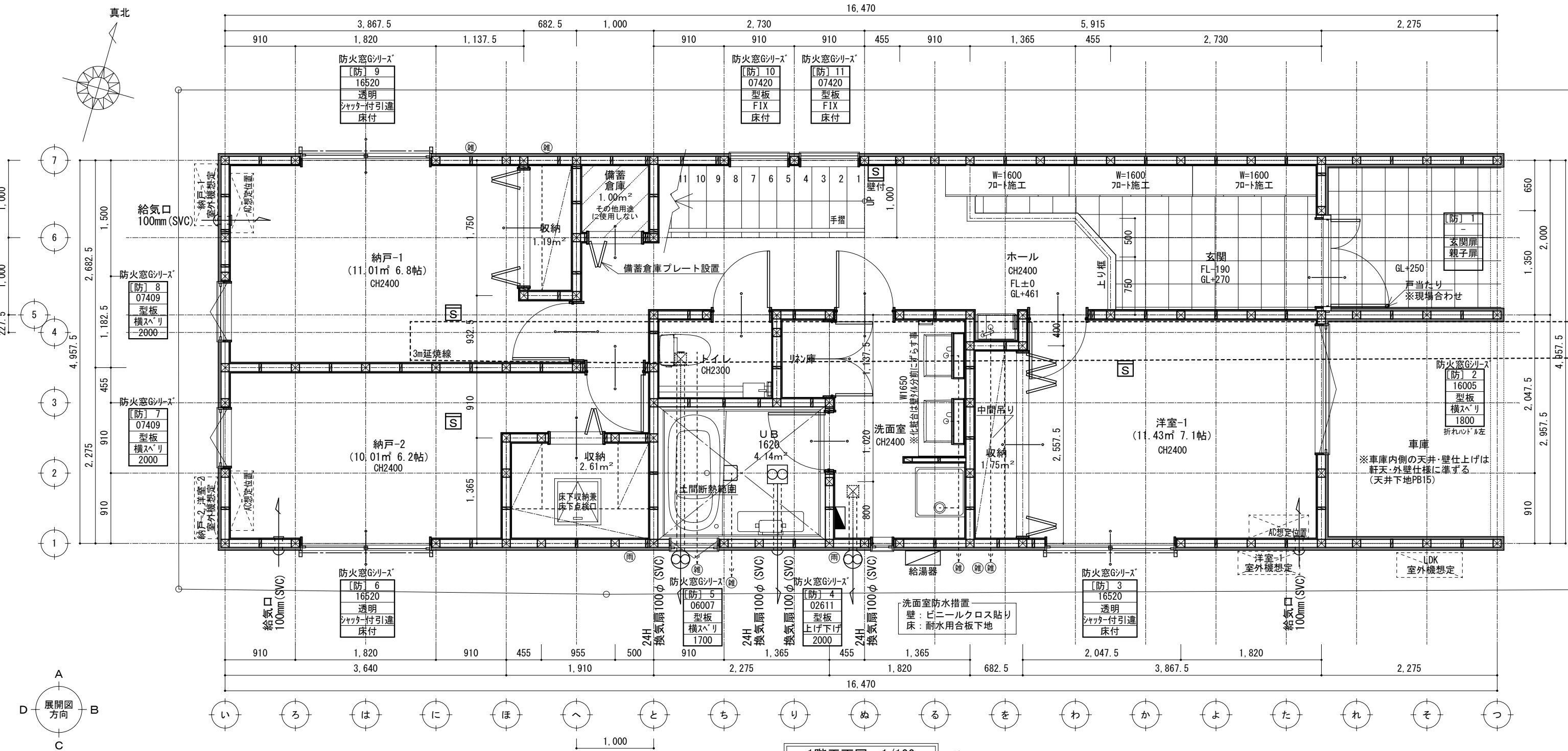
配置図

縮尺

1/100

更新日

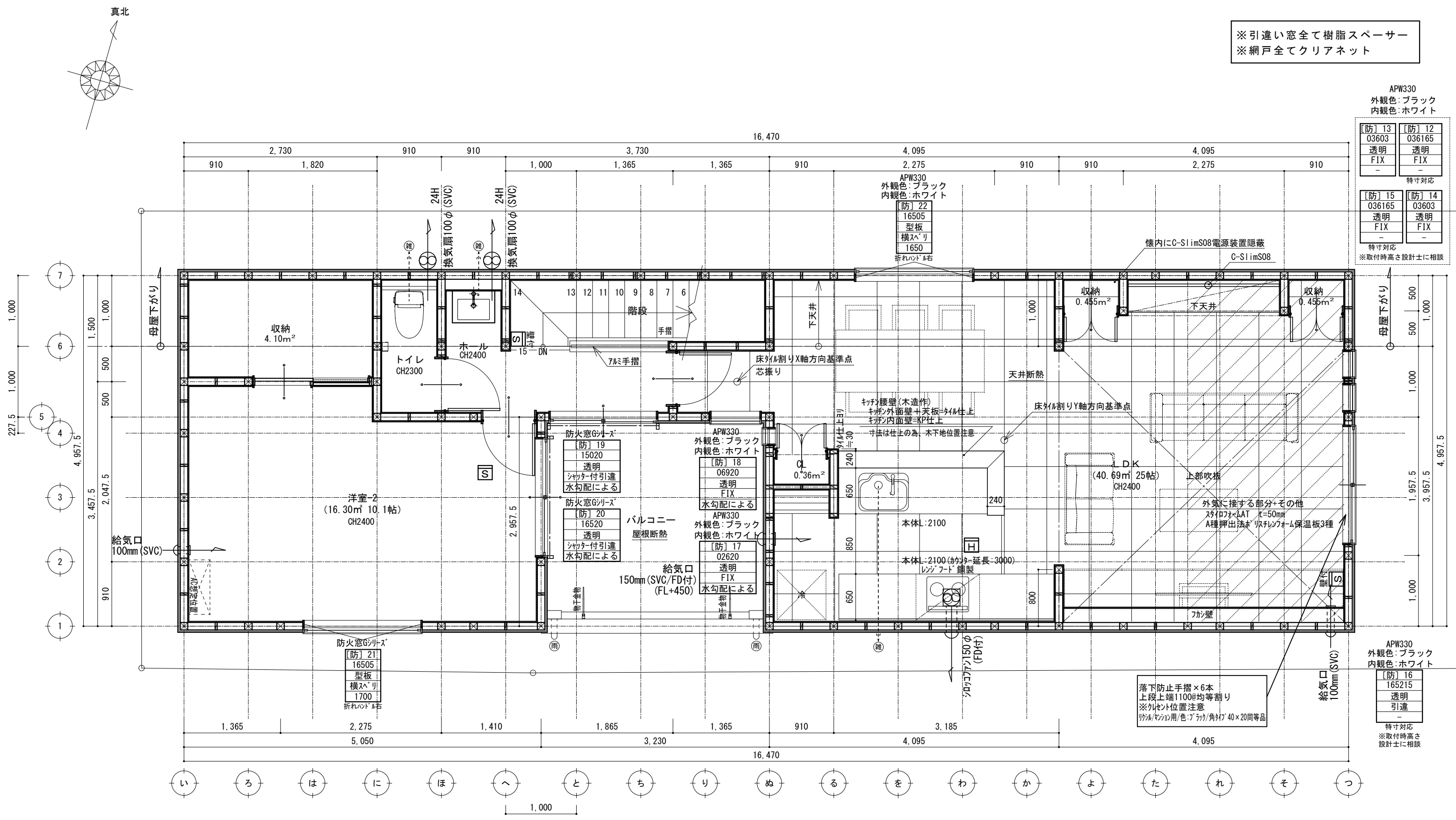
2022.10.24



1階平面図 1/100 延焼ライン (3m) = - - - - -

実施図		準耐火仕様	ラック35S(耐震)	使用建材について		階段の検討[1～2階]階高2780	階段の検討[21～3階]階高2650	バルコニー手摺高さ	備考
火災警報器		住宅用火災警報機(熱式) 検定品		本物件で使用する建材はF☆☆☆☆である為使用面積制限を受けない。 各階床下・各階天井裏・外壁・間仕切壁・各収納(小屋裏収納含む)の建材は全て規制対象外F☆☆☆☆を使用する。		段数 13段	段数 13段	水上から1,100以上、天井高の1/2以上かつH=1,100以上	
		住宅用火災警報機(煙式) 検定品		防火設備		有効幅 W=775	有効幅 W=775	バルコニー・パラベット	
24時間換気【第三種換気】				外部に面する全ての開口部は樹脂製住宅防火戸 (国住指第1640号)とする。(日建指1360号第1の三の規定は適用しない。)		蹴上 R=213.85	蹴上 R=203.84	床: FRP防水(DR-0267) FRP防水立上り: 一般部=250mm以上・サッシ下端=120mm以上	
機械換気設備は、常時運転する機械換気設備を設置。 給気は各居室に設けられた給気口より取り込む事とし、 設置した局所機械換気設備より外部へ放出する。 換気経路を区画している建具にアンダーカット10mm以上の 通気経路を設け、居室と一体とみなす。				火気使用室換気設備		踏面 T=227.5	踏面 T=227.5	断熱仕様	
24H換気扇100φ(SVC)		壁換気扇		建築基準法施行令第20条の3に適合 ガスコンロ発熱量・・・10.5kW 必要換気量V=NK0 292.95=30×0.93×10.5 換気扇風量: 弱315m3/h > 292.95m3/h OK キッチン換気扇付: 亜鉛メッキ鋼板 t=1.5mm + ロック-ル t=50巻き キッチンダクト: スパイラルダクト		内装仕上: 玄関・1階ホール・階段・LDK・3階ホール		天井断熱・屋根断熱・外気に接する床は矩計図に記載	番号 [防] 2 16513 形状 シャッター付引違 透明 内法高 2000
24H換気扇100φ(SVC)		天井換気扇		火気使用室換気設備		壁: 石膏ボード 15mm下地 天井: 強化石膏ボード 15mm下地 直下の天井: 強化石膏ボード 12.5mm下地 ビニールクロス貼: 防火種別2-2/準不燃下地 壁: 準不燃QM-0803 天井: 準不燃QM-0803		サッシ	
給気口 100mm(SVC)		給気口		火気使用室換気設備		コン回り防火仕様: 石膏ボード 12.5mm下地の上 キッチン・ル t=3 不燃 NM-1699 壁よりコン口を150mm以上離す		特記なきは サッシ上端=FL+2000	

承認図 23/ 1/23



※引違い窓全て樹脂スペーサー  
※網戸全てクリアネット

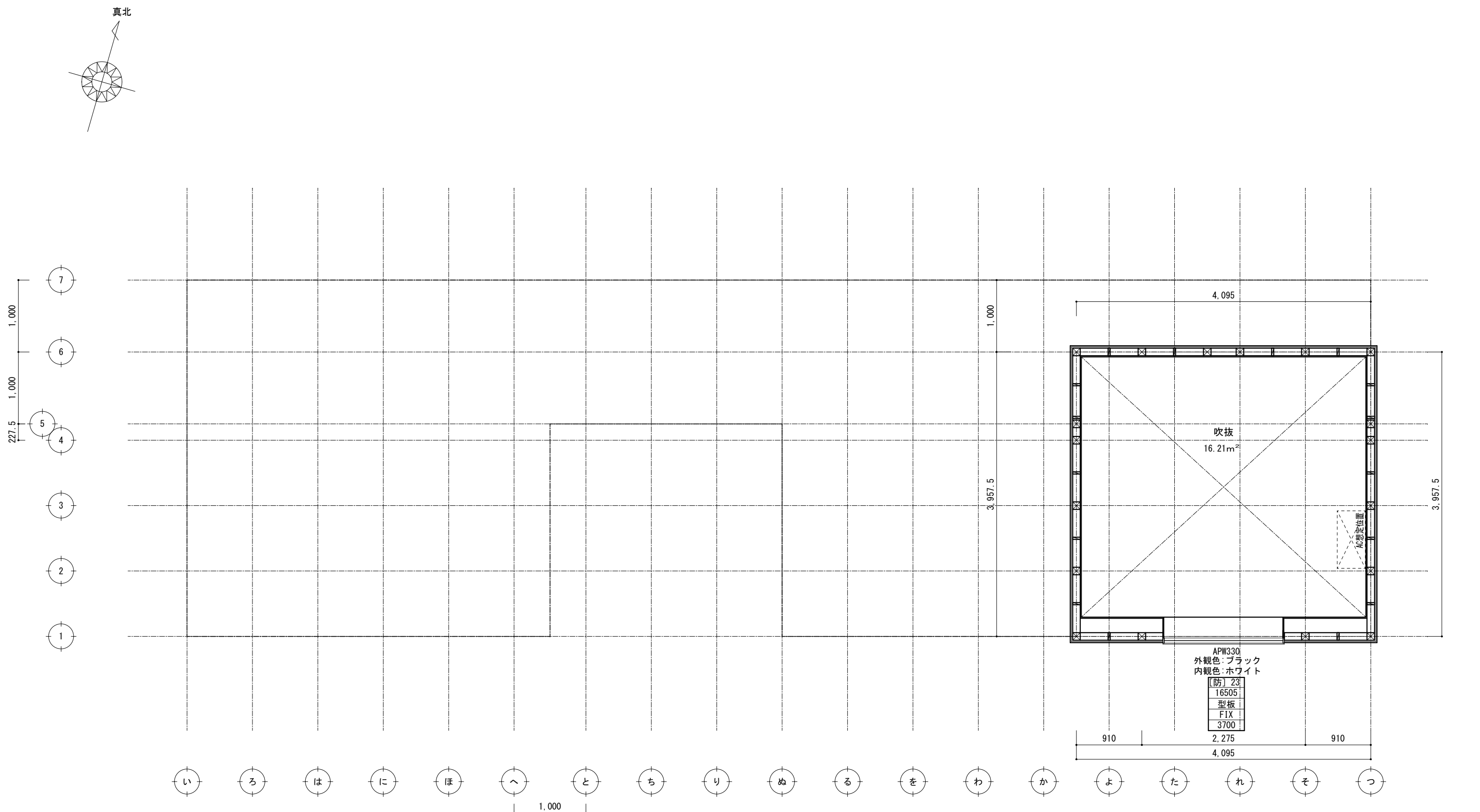
APW330 外観色:ブラック 内観色:ホワイト			
【防】13	03603	透明	FIX
【防】12	036165	透明	FIX
特寸対応			
【防】15	036165	透明	FIX
【防】14	03603	透明	FIX
特寸対応			
※取付時高さ設計士に相談			

2階平面図 1/100  
延焼ライン (5m) = 全て

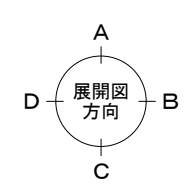
承認図 23/ 1/23

実施図  
フラット35S(耐震)  
準耐火仕様







小屋裏階平面図 1/100



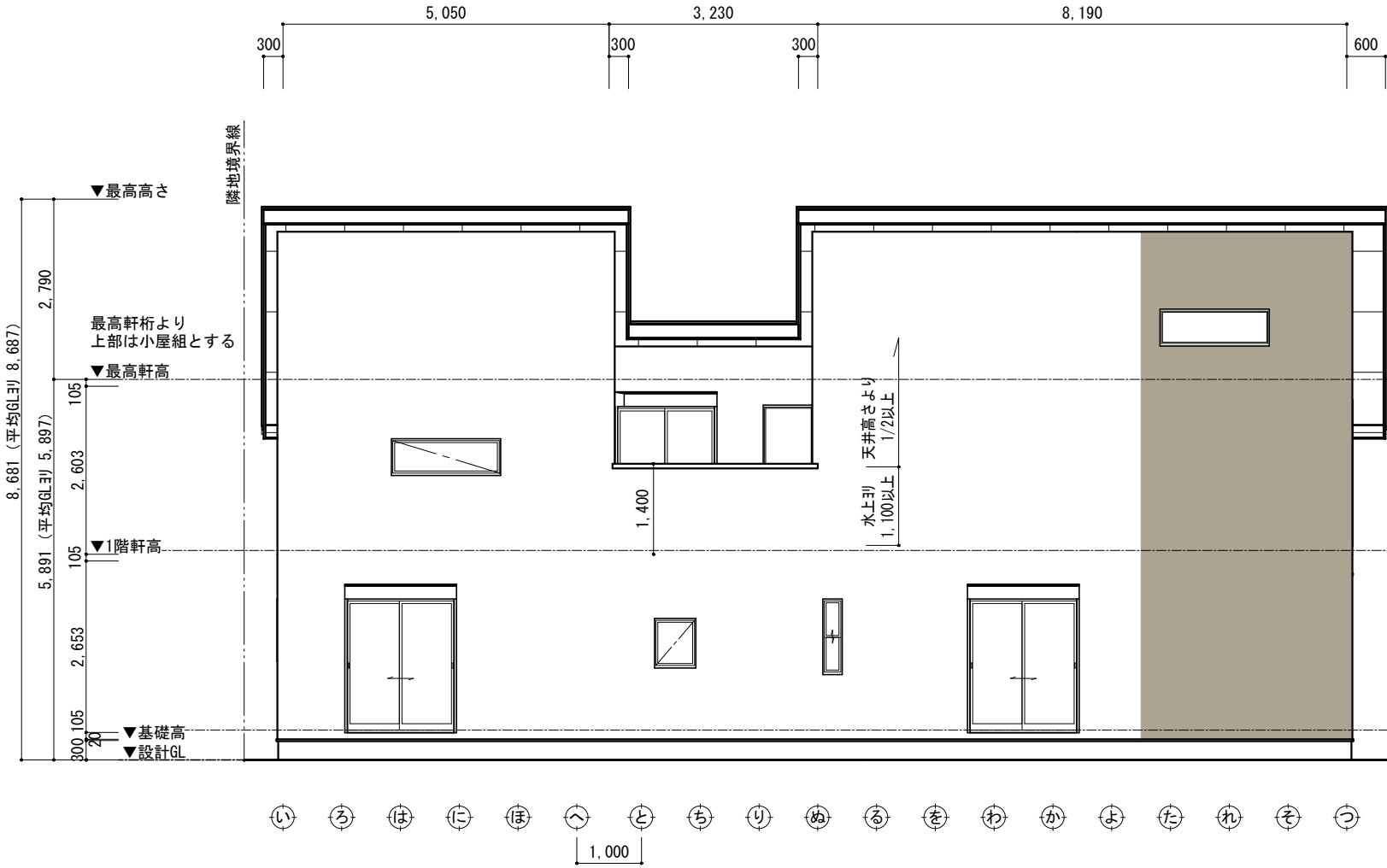
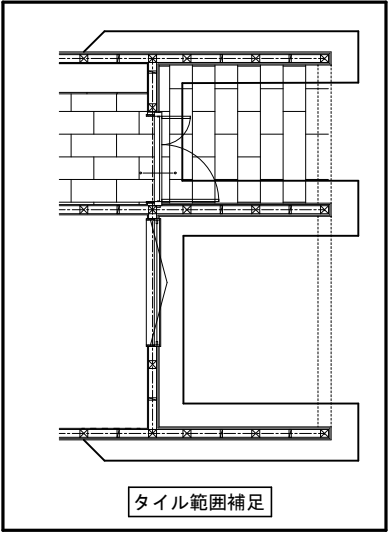
承認図 23/ 1/23

実施図  
フラット35S(耐震)  
準耐火仕様

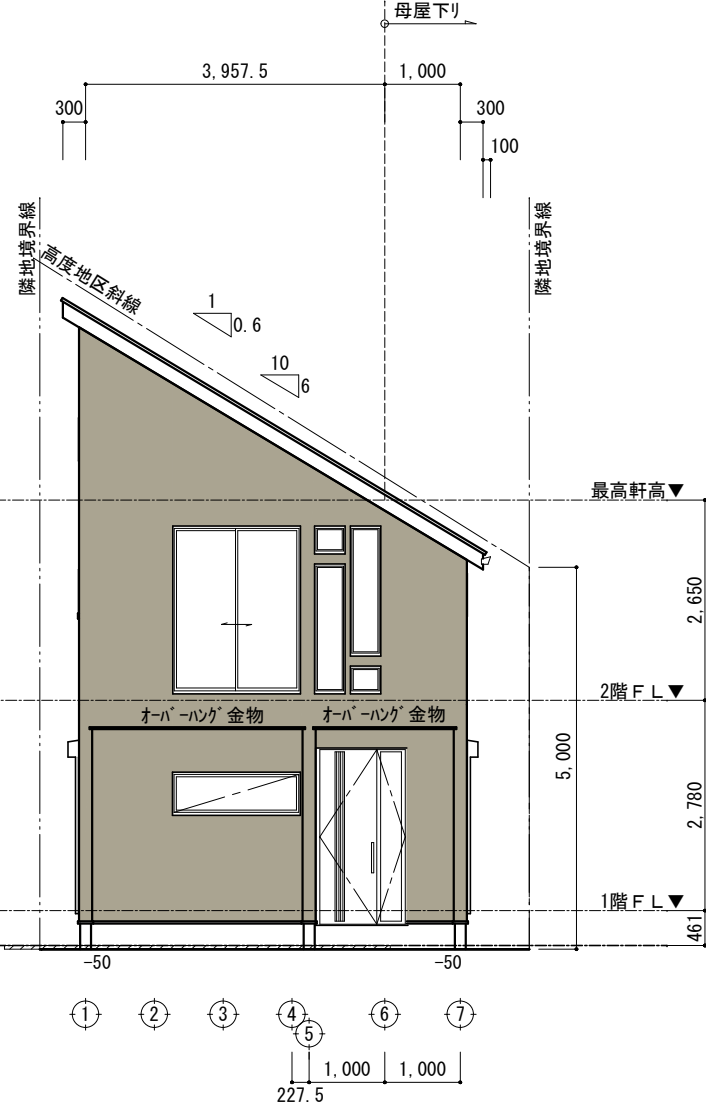
(株)バンブーフィールド 二級建築士事務所 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー6階 TEL 03-3301-1157 FAX 03-3301-1158	PS部分・露出配管が、位置変更及び追加になる場合があります。		承認 片 山	担当 片 山 横 田	設計	工事名称 目 黒 区 八 雲 4 丁 目 2 棟 現 場		No. 1	作成日 2022. 09. 29	図番 A-03 [3]	
	構造上及び設備配管設置の為、天井が下がる部分があります。					図面名称 小 屋 裏 階 平 面 図			縮尺 1 / 5 0		更新日 2022. 10. 08
	バルコニー等ドレン位置は、変更及び追加になる場合があります。										

外部凡例			軒天 窯業サイディング			
屋根 スレート葺き			ニチハ	軒天14<エンボス調> ナチュラルラックⅡ YL216		
KMEW	コロナアルクアッド	パール・グレイ				
破風板	無塗装板 同等品	日塗工LN-25(黒)				
BXカネシン	ファイヤーストップ45換気口	ブラック	外部建具〔玄関扉〕			
雨樋			YKK AP	ヴェナート	デザイン C08	
パナソニック	パラスケアU105	ブラック		親子(入隅用) D4仕様	扉色	ダークリンクオールナット
	縦樋 角型 又は同等品				枠色	ダークリンクオールナット
					ハンドル	ストレート/ブラック
外部金物				錠前	電子錠/ボックスタイプ	
TOKO JOTO他	換気雨抑え (KB-N3/1P) ×2本	ブラック	外部建具〔サッシ〕			
	防鼠付水切り	ブラック	YKK AP	APW330 防火窓 樹脂窓		
	板金	ブラック		Low-E複層ガラス(ガス入り)	カムブラック	
	オーバーハング 金物	ブラック		東側2F外観色のみブラックオールナット		
	物干金物	ブラック		防火戸Gシリーズ/アルミ複層		
			Low-E複層ガラス(ガスなし)	カムブラック		
外壁 窯業サイディング			アルミ笠木			
ニチハ		モンセラード16 しぶきV Vシリーズ	[パールユニ手摺・パレット]		ブラック	
		ブラッドMGクリームⅡ				
スワンタイル		エポカF				
		EPF-01AB 50四丁平紙貼り ※役物使用無し				

※役物使用しない  
勝ち負けで対応



南側 立面図 S:1/100



東側 立面図 S:1/100

承認図 23/ 1/23

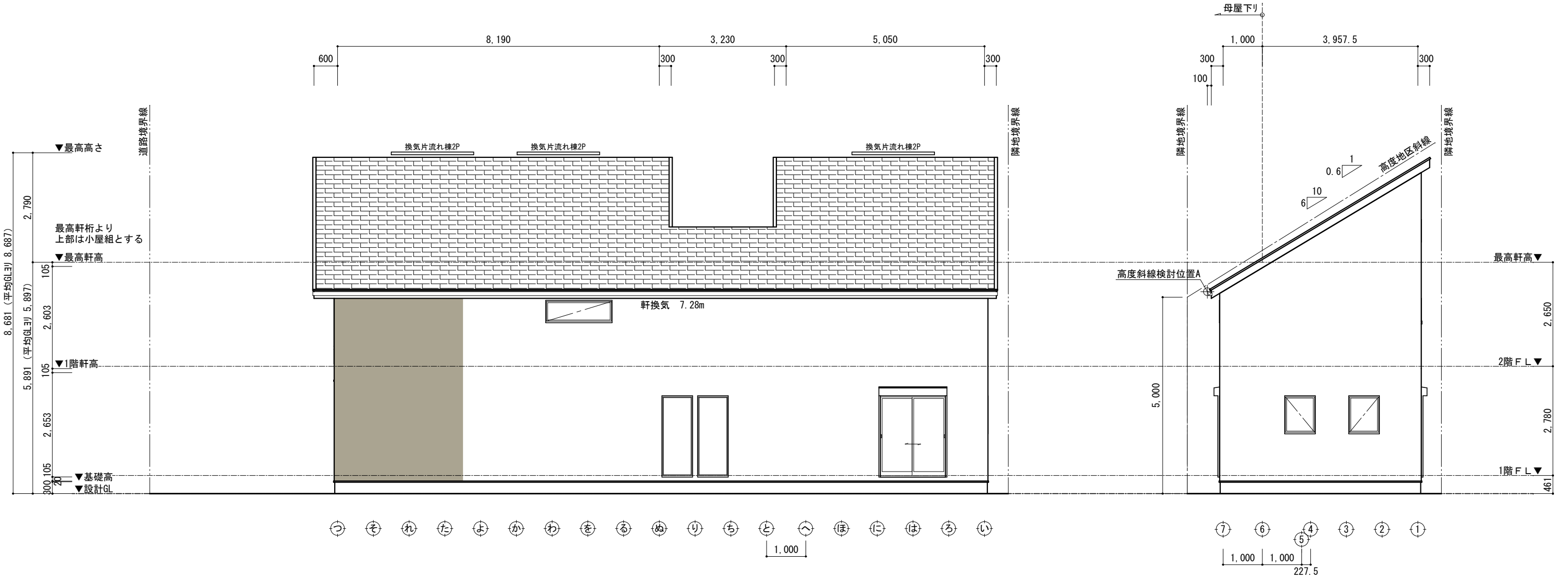
実施図  
フラット35S(耐震)  
準耐火仕様

(株)バンブーフィールド 二級建築士事務所 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー6階 TEL 03-3301-1157 FAX 03-3301-1158	承認			担当 片山 横田	設計	工事名称 目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1		作成日 2022.09.29		図番 A-04 [1]		
	片山					図面名称 南立面図・東立面図		縮尺 1/100			更新日 2022.10.08	

小屋裏換気のチェック	
軒裏換気計算（2階大屋根）	
吸気	
必要吸気面積：72.10㎡/900=0.0801	
軒裏換気：SS-90-FD	
有効換気面積：0.0161㎡	
有効距離：7.28m（エンドキャップを除く）	
設置換気面積：0.0161×8=0.1288	
判定：	0.1288＞0.0801 ∴OK
排気	
換気片流れ棟：KB-C610/2P（L=2000）	
有効換気面積：0.0156㎡/本	
必要排気面積：72.10㎡/1600=0.045062	
必要設置個数：0.045062/0.0156=2.88859	
判定：	3ヶ以上 ※3ヶ所

※役物使用しない  
勝ち負けで対応

高度斜線検討位置A	
許容高さ：5.000+0.429×0.60 = 5.257(m)	
樋先高さ：5.897-1.400×0.600+0.150=5.207(m)	
5.257 > 5.207 ∴ OK	50mm ∴ OK



北側立面図 S:1/100

西側立面図 S:1/100

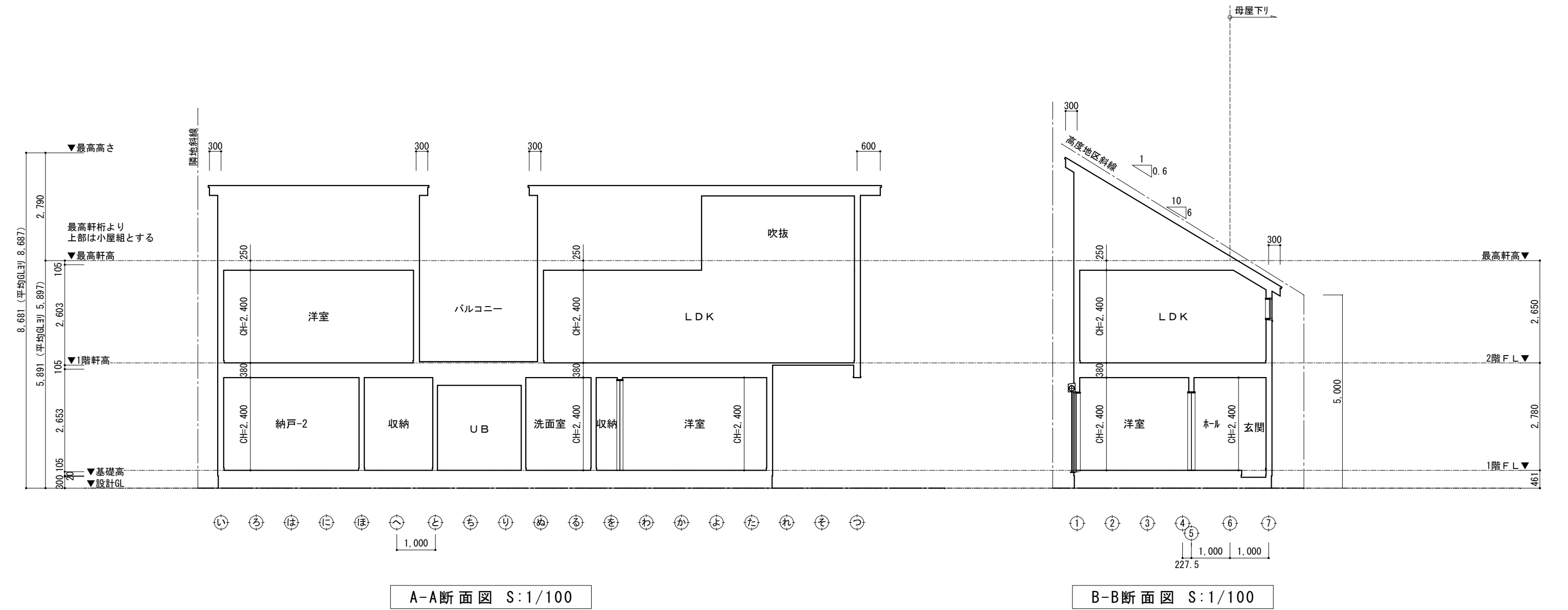
承認図 23/ 1/23

実施図
フラット35S(耐震)
準耐火仕様


承認	担当	設計
片山	片山 横田	

工事名称	目黒区八雲4丁目2棟現場	No. 1
図面名称	北立面図・西立面図	縮尺 1/100

作成日	2022.09.29	図番 A-04 [2]
更新日	2022.10.08	



実施図  
フラット35S(耐震)  
準耐火仕様

(株)バンブーフィールド 二級建築士事務所 二級建築士事務所 東京都知事登録第16049号 二級建築士 東京都知事登録第77154号 片山 美穂	東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー6階 TEL 03-3301-1157 FAX 03-3301-1158		承認	担当	設計	工事名称	目黒区八雲4丁目2棟現場	No. 1	作成日	図番
						図面名称			2022. 09. 29	
						断面図	縮尺	1/100	更新日	

(株)バンブーワールド 二級建築士事務所  
二級建築士事務所 東京都知事登録第16049号  
二級建築士 東京都知事登録第77154号 片山 美穂

東京都新宿区西新宿6-5-1  
新宿アイランドタワー4階  
TEL 03-3301-1157  
FAX 03-3301-1158

承認

担当

工事名称

目黒区八雲4丁目2棟 現場

図面名称

矩 計 図

縮尺

1 / 30

No. 1

作成日

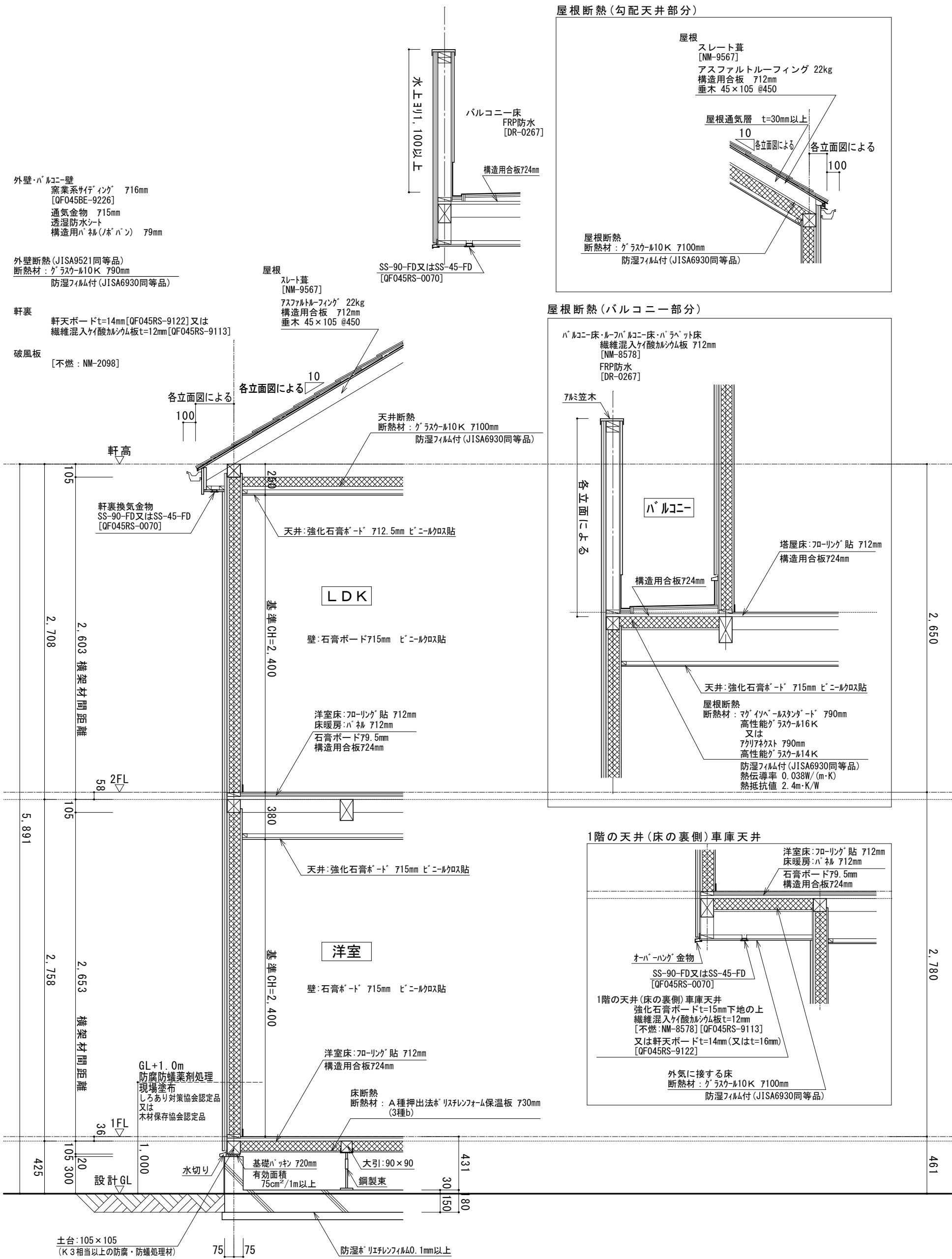
2022.09.28

更新日

2022.11.04

図番

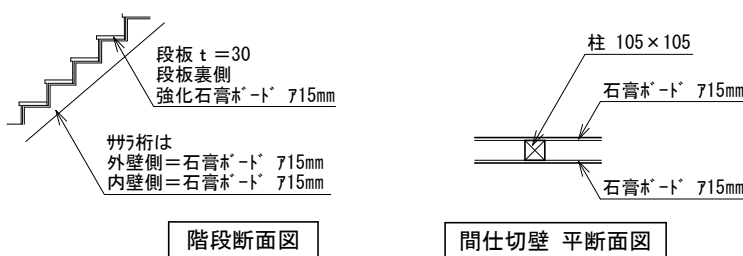
A-06



標準基礎配筋

上端筋	1-D13	短辺	D13@200
下端筋	1-D13	FS	長辺 D13@200
腹筋	D10		
スタップ	D10 @200		

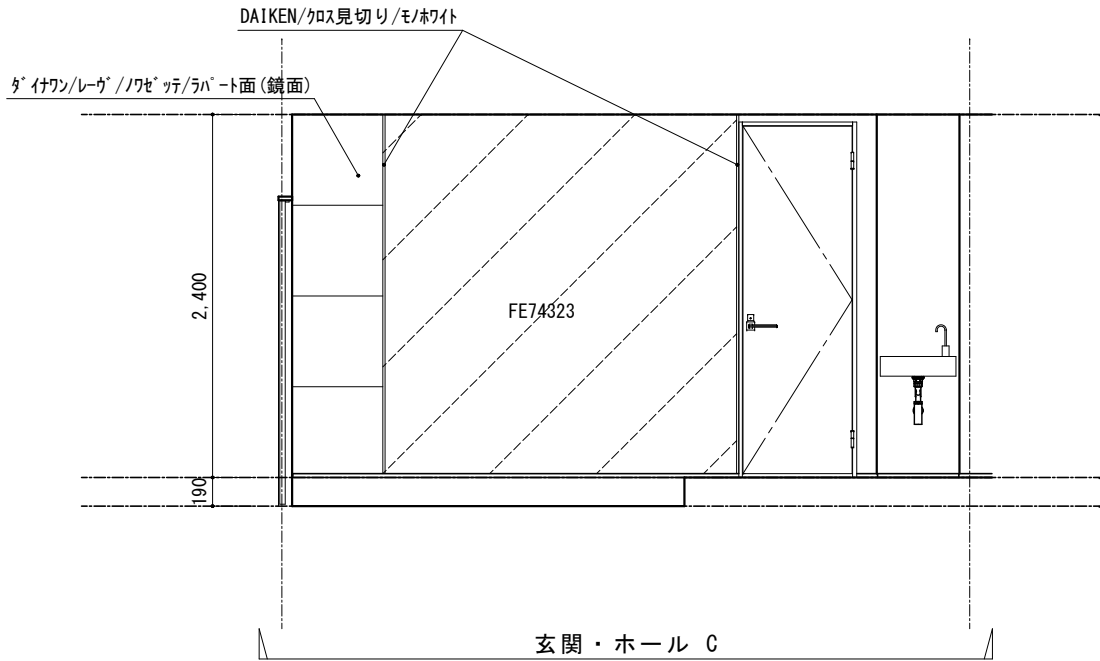
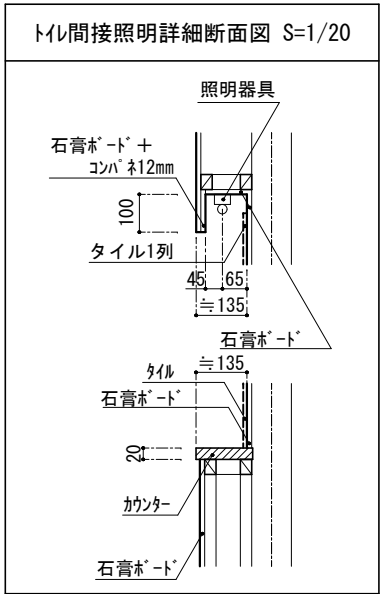
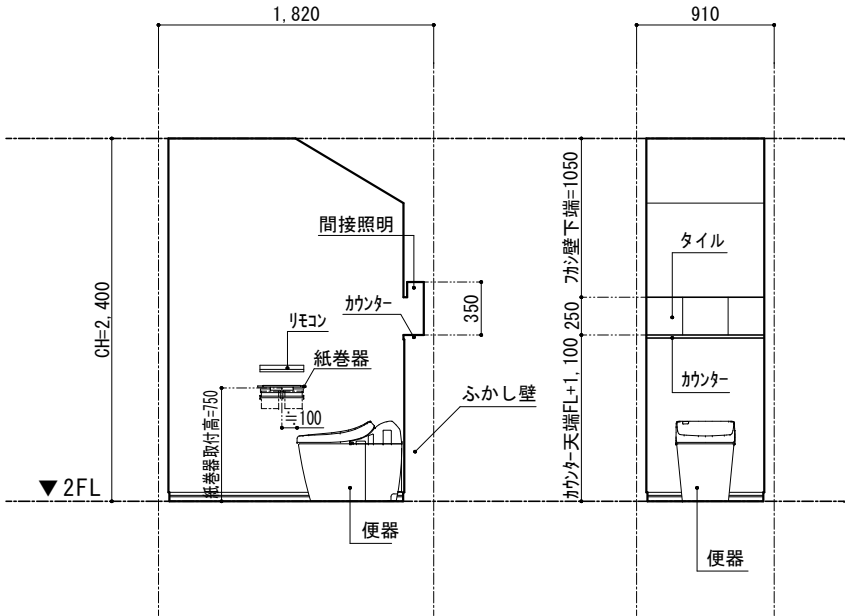
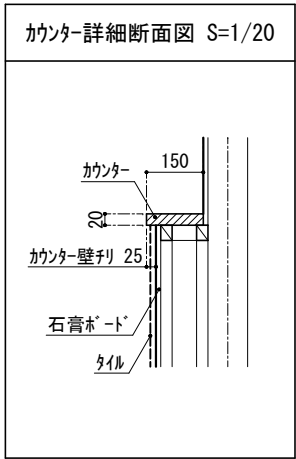
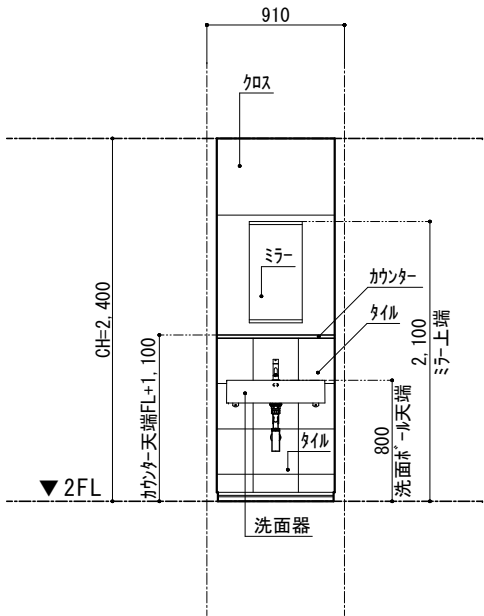
基礎(断面寸法・配筋)は  
別途構造図・計算書がある場合はそちらに従う。



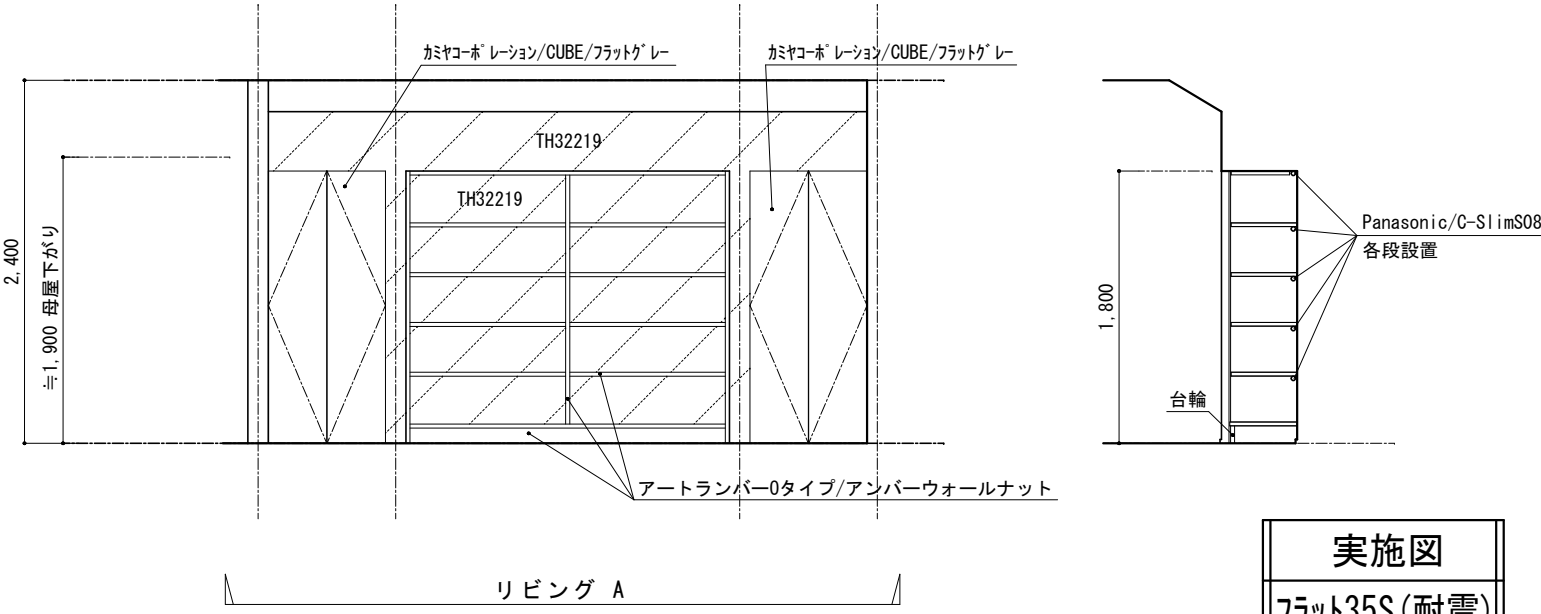
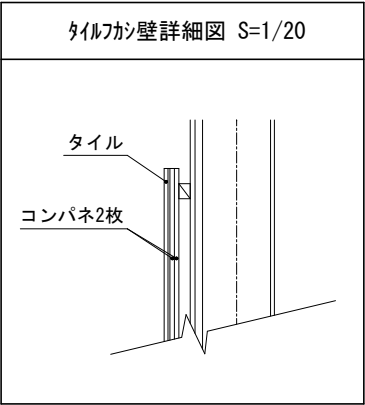
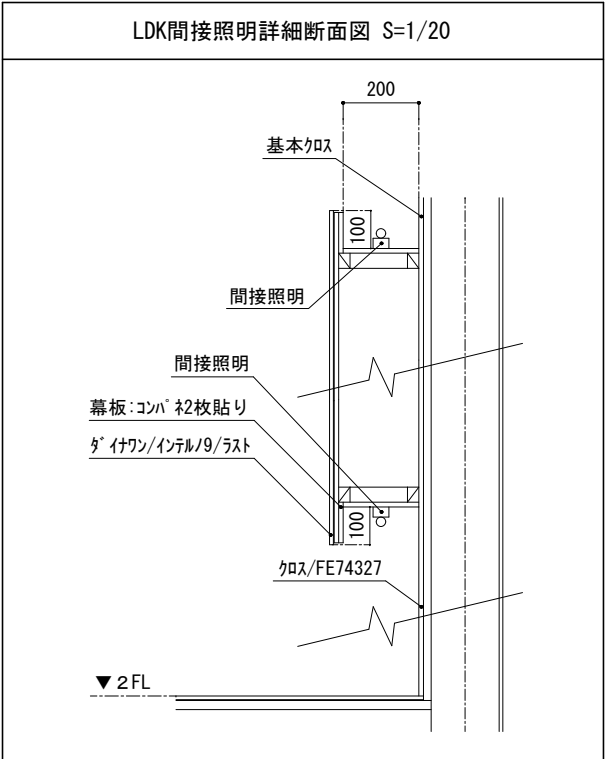
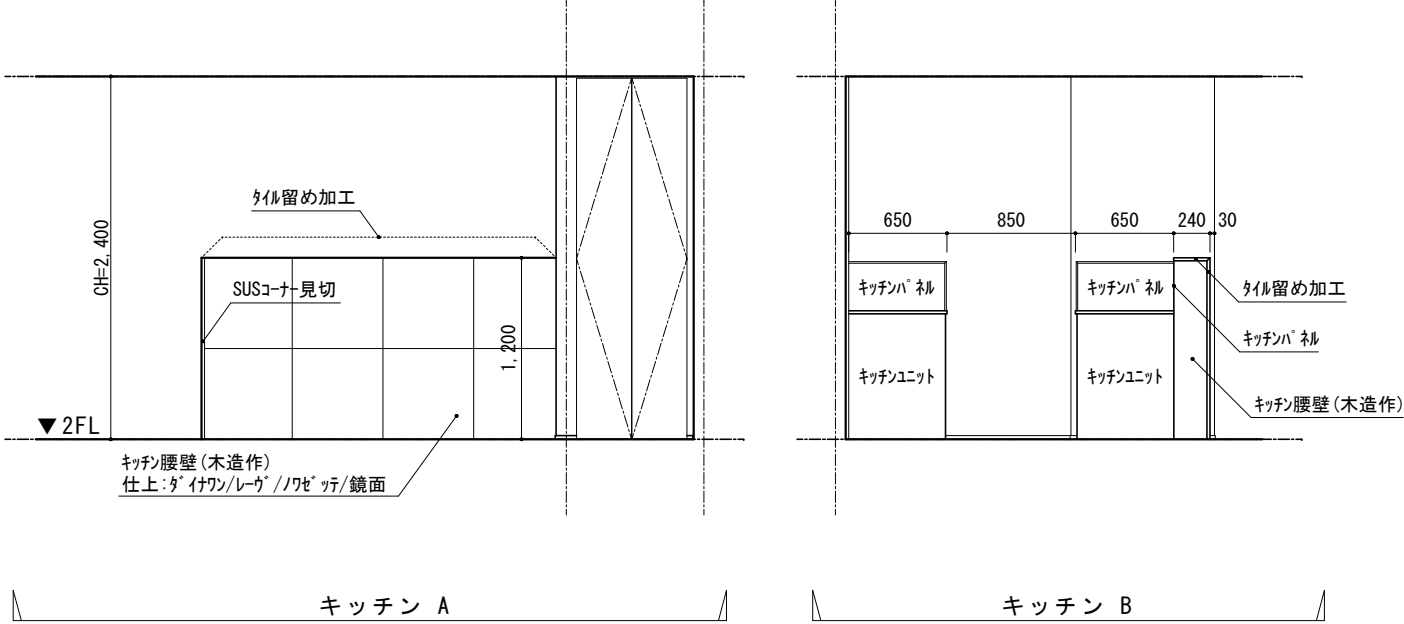
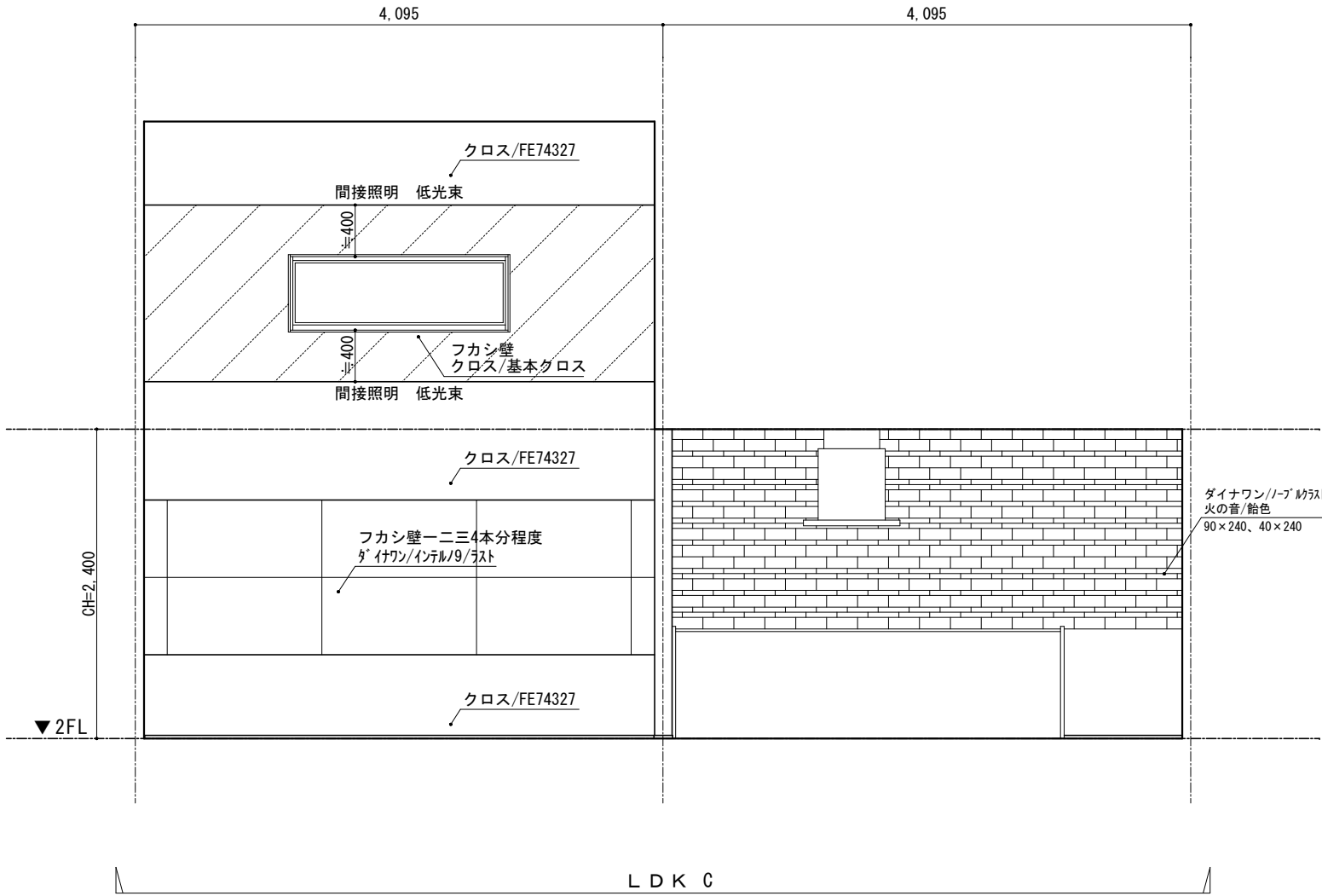
確認申請  
ワット35S(耐震)  
準耐火仕様

外壁（耐力壁・非耐力壁） 45分	間仕切り壁 45分	床（洋室）2F・3F 45分		ファイヤーストップ
認定による	告示第1358号第1第一号ハ(1)(ii)	表面の部分 告示第1358号第3第三号イ(1) 又は(3) 裏側の部分 告示第1358号第3第三号ロ(2)		
柱 45分	梁 45分	勾配部天井梁被覆 45分	軒裏 45分	屋根 30分
告示第1358号第2第三号 (第1第一号ハ(1)(ii)による)	告示第1358号第4第三号 (第3第三号ロ(2)による)	告示第1358号第4第三号 (第3第三号ロ(2)による)	認定による	告示第1358号第5第一号ハ(1) 第5第一号ハ(2)(i)
1階の天井(床の裏側)車庫天井 45分	バルコニー床 30分・上裏 45分	屋根 30分 (ルーフバルコニー・陸屋根)	階段 30分	
表面の部分 告示第1358号第3第三号イ(1) 又は(3) 裏側の部分 認定による	認定による	屋根 告示第1358号第5第一号ハ(2)(i) 直下の天井 告示第1358号第3第三号ロ(2)	告示第1358号第6第三号ロ	

化粧台	サンワカンパニー	洗面ボール: レッタンゴロ洗面/W600・Bトラップセット	ホワイトボウル
		水栓: フォーカス100混合水栓	メタル
		オプション: タオルバーステンレスW600用	ステンレス
ミラー	TOTO	化粧鏡(一般鏡)角型/450×600/YM4560A	



実施図
フラット35S(耐震)
準耐火仕様



実施図  
フラット35S(耐震)  
準耐火仕様

(株)バンブーフィールド 二級建築士事務所 東京都新宿区西新宿6-5-1  
新宿アイランドタワー6階  
二級建築士事務所 東京都知事登録第16049号 TEL 03-3301-1157  
二級建築士 東京都知事登録第77154号 片山 美穂 FAX 03-3301-1158

承認図 23/ 1/23

承認  
片山

担当  
片山  
横田

設計

工事名称  
目黒区八雲4丁目2棟現場

No. 1

作成日  
2022.09.29

図番

A-05

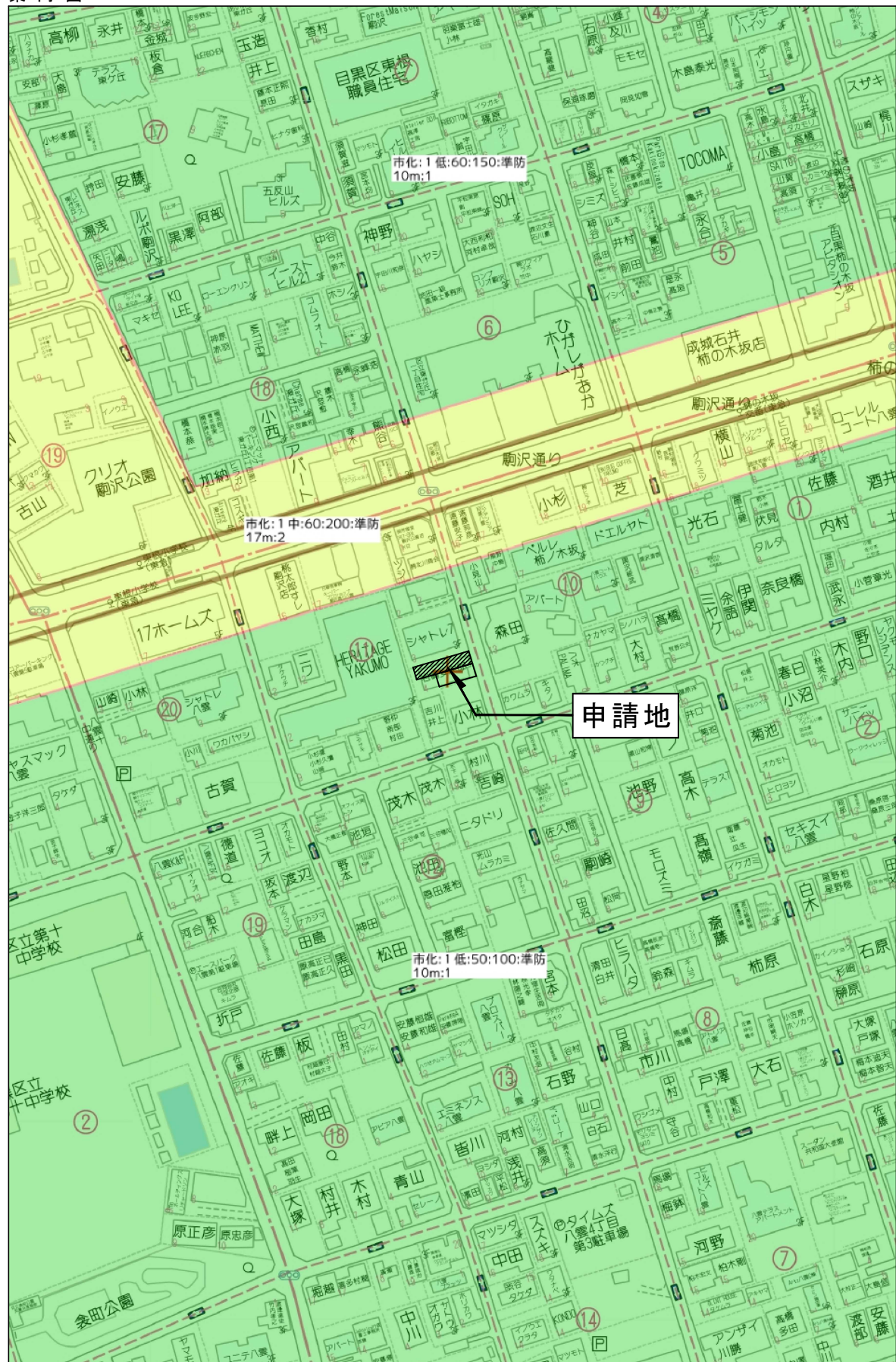
図面名称  
展開図 2

縮尺  
1/50

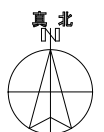
更新日  
2022.12.02



# 案内図



建設地（地名地番） 東京都目黒区八雲4丁目6-11の一部  
（住居表示） 東京都目黒区八雲4丁目11（以下未定）



(株)バンブーフィールド 二級建築士事務所 東京都新宿区西新宿6-5-1  
新街アイランドタワー6階  
二級建築士事務所 東京都知事登録第16049号 TEL 03-3301-1157  
二級建築士 東京都知事登録第77154号 片山 美穂 FAX 03-3301-1158

工事名称 目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1

作成日 2022/10/01

図番 A-21

図面名称 概要・案内図

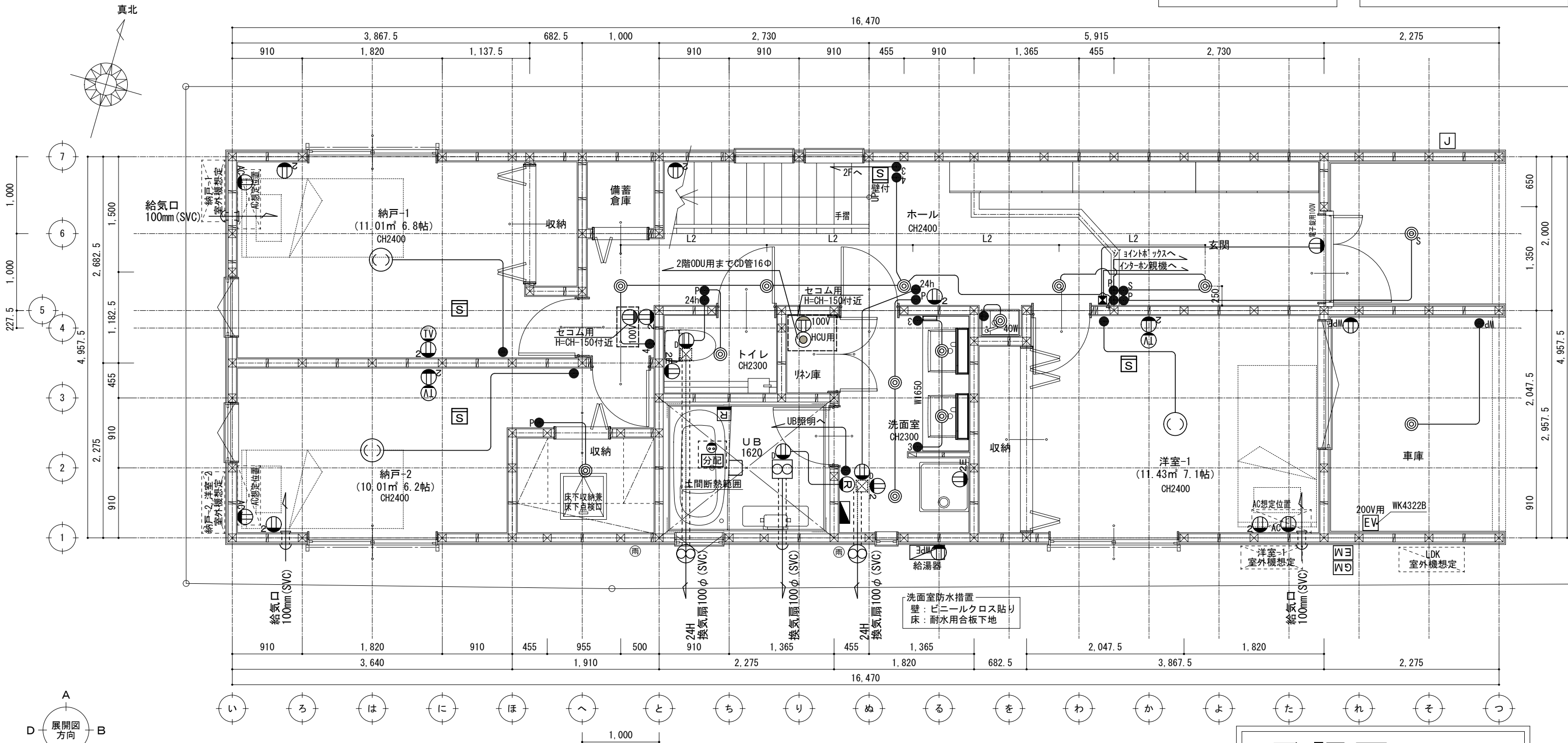
縮尺 N0

更新日 2022/10/08

スイッチ、コンセント  
LDK：エクストラシリーズ  
LDK以外：アドバンスシリーズ

幹線：MAX200A想定

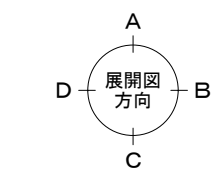
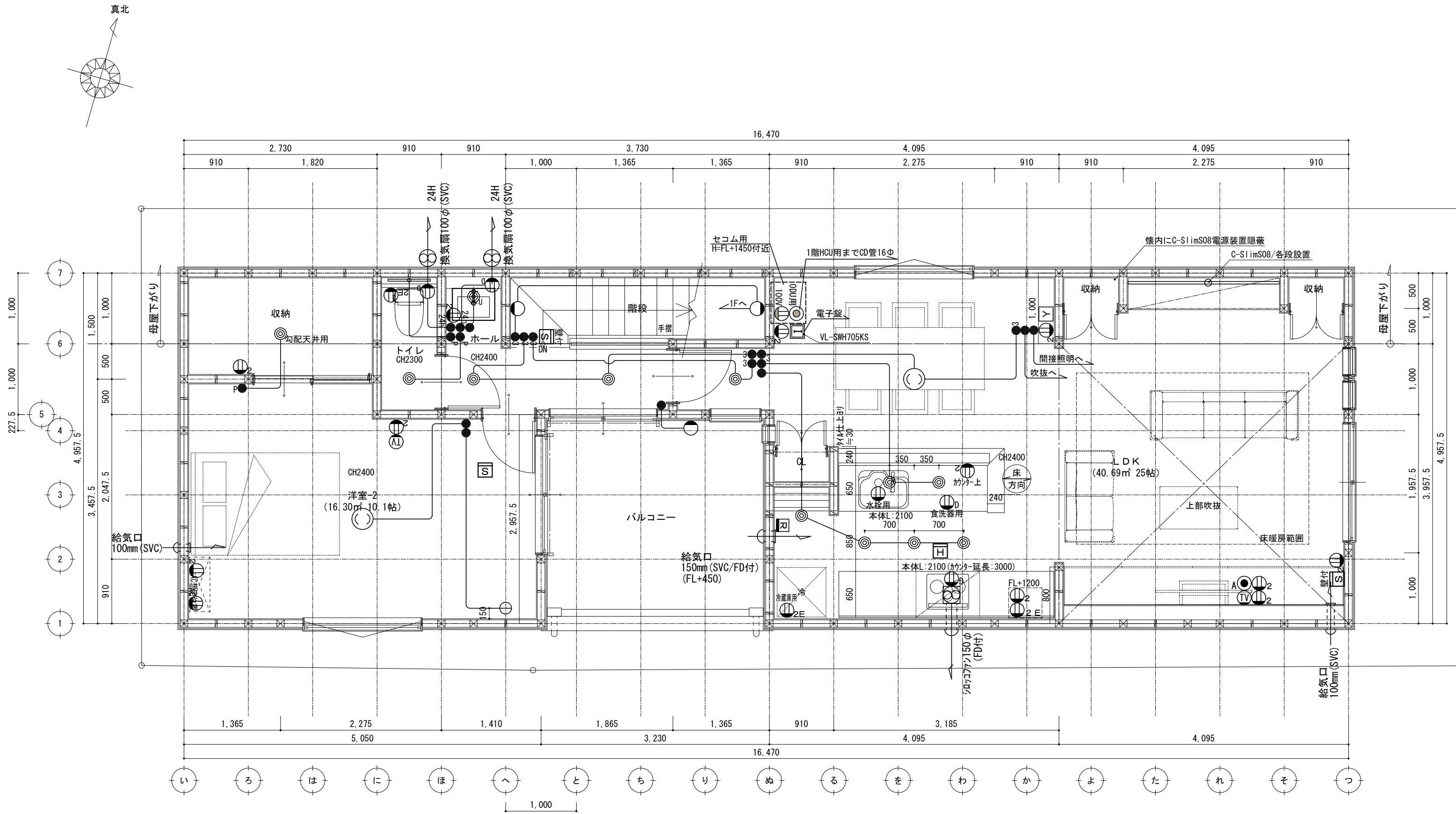
DL器具色：ブラック



承認図 23/ 1/23

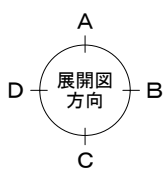
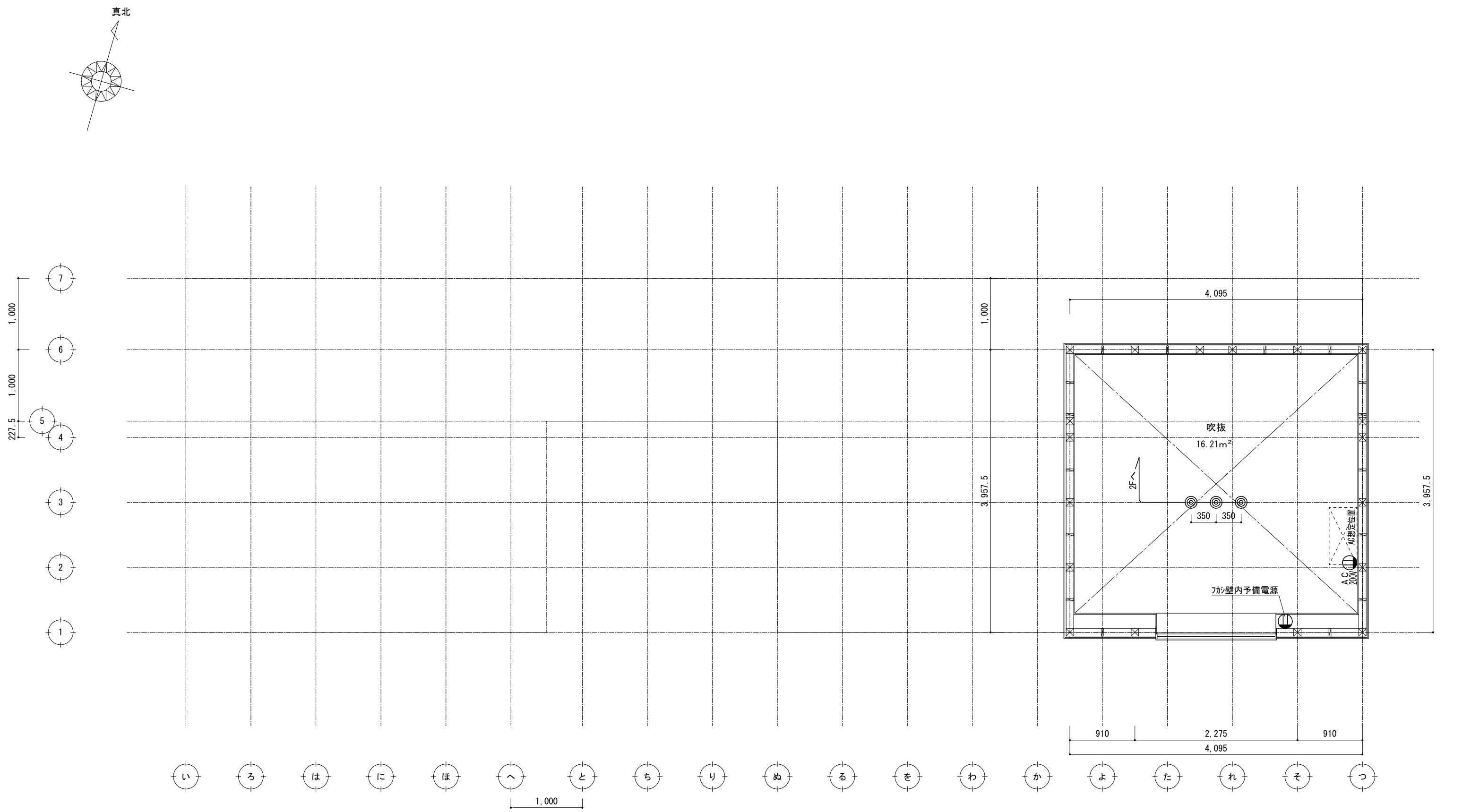
電気設備凡例	○ 引掛シーリング	● プラケット照明	⊖ ペンダント照明	● スイッチ(一般)	●3 スwitch(三路用)	Ⓜ コンセント(一口)	ⓂD 直結接続コンセント	ⓂV TV端子	Ⓜ 給湯器リモコン	▲ 分電盤	Ⓜ 火災警報器(煙式)
	⊙ ダウンライト	ⓂL シーリング照明	Ⓜ 天井付センサー	●H ほたるスイッチ	●4 スwitch(四路用)	Ⓜ2 コンセント(二口)	ⓂUSB USBコンセント	⊙A 電話端子他(配線+配管) 外部から配線+配管	ⓂR 浴室暖房乾燥機リモコン	ⓂY 床暖房コントローラー	ⓂH 火災警報器(熱式)
	⊙S センサー付きダウンライト	ⓂL 蛍光灯型照明	Ⓜ 屋外灯	●P バイロットスイッチ(オフカ)	●LC 調光器付スイッチ	ⓂE コンセント(7-ス付)	ⓂWPE 防水コンセント	⊙B 7A端子他(配管のみ) A端子からスター配管	ⓂI インターホン親機(TVモニタ付)	Ⓜ ガスコンセント	ⓂGM ガスメーター
	⊙U エンバースタイルダウンライト	Ⓜ 間接照明	ⓂF フットライト	●24h 24時間換気扇スイッチ	●S スwitch(センサー付)	ⓂAC コンセント(エアコン用)	Ⓜ200V EV 車用コンセント	Ⓜ インターフェイスユニット インターホン・玄関扉に接続	ⓂI インターホンスイッチ	ⓂJ ジョイントボックス	ⓂEM 電気メーター





承認図 23/ 1/23

(株)バンブーフィールド 二級建築士事務所 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー6階 TEL 03-3301-1157 FAX 03-3301-1158			承認 片山	担当 片山 横田	設計	工事名称 目黒区八雲4丁目2棟現場	No. 1	作成日 2022.11.22	図番 E-02
						図面名称 2階電気図	縮尺 1/50	更新日 2022.12.07	



承認図 23/ 1/23

(株)バンブーフィールド 二級建築士事務所 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー6階 TEL 03-3301-1157 FAX 03-3301-1158		承認 片 山	担当 片 山 横 田	設計	工事名称 目 黒 区 八 雲 4 丁 目 2 棟 現 場		No. 1	作成日 2022. 11. 22	図番 E-03
	図面名称 3 階 電 気 図				縮尺 1 / 50	更新日			

適用は■印を記入する。

## 2. 使用構造材料

(5) ポルト

○使用箇所の詳細については別途図示とする。

☐ 高力ポルト

☐ 普通: F10T ☐ 特殊: S10T

☐ F8T [亜鉛メッキ部分は、メッキ対応] (☐ M12 ☐ M16 ☐ M20)

☐ 認定品 (☐ M12 ☐ M16 ☐ M20 ☐ M22 ☐ M24)

☐ 中ポルト

高力ポルトとナット係数試験 ☐ 要 ☐ 不要

高力ポルト導入係数確認試験 ☐ 要 ☐ 不要

☐ アンカーポルト

☐ SS400 M12 L = 400mm ナット (☐ シングル、☐ ダブル)

☐ M16 L = 700mm ナット (☐ シングル、☐ ダブル)

☐ 頭付スタッド

$\phi$  = L = mm 使用箇所 (☐ 柱 ☐ 大梁 ☐ 小梁)

$\phi$  = L = mm 使用箇所 (☐ 柱 ☐ 大梁 ☐ 小梁)

(6) 屋根、床、壁

☐ ALC版

☐ 折版

☐ デッキプレート

☐ キーストンプレート

☐ 特殊デッキプレート

厚 H = 厚

型式 厚

型式 厚

#### 4. 地業工事

[illegible]

(2) 鉄筋

■鉄筋は JIS G 3112 の規格品を標準とする。施工は JASS5 (2018) による。

■高強度断面補強は、JIS G 3137 に規定される D 種 1 号適合品とする。

■鉄筋の加工方法、形状、かぶり厚さ、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1) - (2)」または「壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1) - (2)」による。

■D 19 未満は、すべて重ね継手とする。継手 (D 19 以上) をガス圧接とする場合は、日本圧接協会「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書」による。

■ガス圧接部の抜き取り検査は、同一作業班が同一日に施工した圧接箇所ごと (200 箇所を超えなるときは、200 箇所ごと) に 1 回行い、1 回の試験は 5 本以上とする。

外観検査 ☐ 有 ☐ 無、引張試験 ☐ 有 ☐ 無、超音波探傷試験 ☐ 有 ☐ 無

■柱の帯筋 (HOOP) の加工方法は、☐ H 型 (タガ型) ☐ W 型 (溶接型) ☐ S 型 (スパイラル型) とする。

■コンクリート及び鉄筋の試験は「建築物の工事における試験及び検査に関する東京都取組要綱」第 4 条の試験機関で行うこと。

試験機関名	(都知事登録番号	号)	} 第三者公的機関にて行うこと
代行業者名	(登録番号	号)	

代行業者名とは、試験、検査に伴う業務を代行する者をいう。

(3) 型枠

注) 1 片持り、底、スパン9.0m以上のはり下は、工事監理者の指示による。

注) 2 大ばりの支柱の盛りかえは行わない。また、その他のはりの場合も原則として行わない。

注) 3 支柱の盛りかえは、必ず直上階のコンクリート打ち後とする。

注) 4 盛りかえのり後の支柱頂部には、厚い受板、角材または、これに代わるものを置く。

注) 5 支柱の盛りかえは、小ばりが終わってから、スラブを行う。  
一時に全部の支柱を取り払って、盛りかえをしない。

注) 6 上表以外のセメントを使用する場合は工事監理者の指示による。

(6) 防錆塗装

☐ 防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合の摩擦面及びコンクリートで被覆される以外の部分とする。鎖止めペイントは、2回塗りを標準とする。

JIS K5621	<input type="checkbox"/> 外部	<input type="checkbox"/> 内部
JIS K5625	<input type="checkbox"/> 外部	<input type="checkbox"/> 内部
外部鉄骨部は	溶融亜鉛メッキとする	

☐ 現場における高力ボルト接合部及び接合部の素地調整は入念に行い、塗装は工場塗装と同じ鎖止めペイントを使用し2回塗りとする。

(7) 耐火被覆の材料

☐ 意匠図による

- 特記以外の梁貫通孔は原則として設けない、設ける場合は設計者の承認を得ること。
- 設備機器の架台及び基礎については工事監理者の承認を得ること。
- 床スラブ内に設備配管等を埋込む場合はスラブ厚さの  $1/3$  以下と管の間隔を管径の3倍以下5cm以上を原則とする。
- 国住指第4725号により、給湯設備等の転倒防止を図ること。

## 8. その他

22, 10, 13

# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）

## １．一般事項

(１) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。

(２) 記号

d…異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D…部材の成 R…直径  
@…間隔 r…半径 CL…中心線 l<sub>o</sub>…部材間の内法距離 h<sub>o</sub>…部材間の内法高さ  
ST…あばら筋 HOOP…帯筋 S. HOOP…補強帯筋 φ…直径又は丸鋼

## ２．鉄筋加工，かぶり

(１) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折曲げ角度90°はスラブ筋・壁筋の末端部又はスラブと同時に打ち込むT形及びL形梁のキャップタイにのみ用いる。 キャップタイ
図				
鉄筋の余長	4d以上	6d以上(※4d以上)	8d以上(※4d以上)	

折曲げ内法寸法Rは、SR235は3d以上、SD295A, SD295B, SD345のD16以下は、3d以上、D19以上は4d以上。

(２) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋の折曲げ角度90°以下

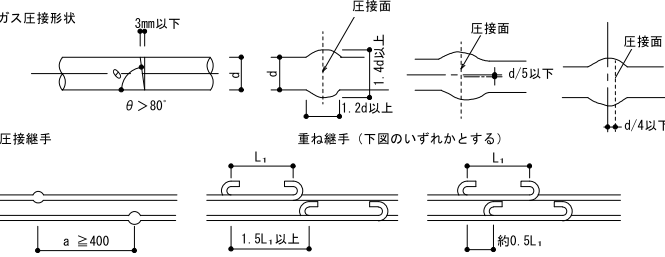
図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法寸法(R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235, SD295A SD295B, SD345	16φ以下 D16 19φ以上 D19	3d以上 4d以上
	上記以外の鉄筋	SR235, SD295A SD295B, SD345	16φ以下 19φ～25φ D19～D25 28φ～32φ D29～D38	6d以上 8d以上

(３) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲 (kg/cm <sup>2</sup> )	定着長さ			特別の定着及び重ね継手の長さ (L <sub>1</sub> )
		一般 (L <sub>2</sub> )	下端筋 (L <sub>2</sub> )	小梁 スラブ	
SR235	210 225 240 150 180	35dフック付き 45dフック付き	25dフック付き	15cmフック付き	35dフック付き 45dフック付き
SD295A SD295B SD345	210 225 240 150 180	35dまたは 25dフック付き 40dまたは 30dフック付き	25dまたは 15dフック付き	10dかつ 15cm以上	40d 45d

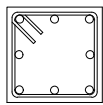
継手

- 末端のフックは、定着及び重ね継手の長さに含まない。
- 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする。
- 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする。
- D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない。
- 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない。



(４) かぶり厚さ (単位: cm)

ひび割れ誘発目地部など鉄筋のかぶり、厚さが部分的に減少する箇所についても最小かぶり厚さを確保する。

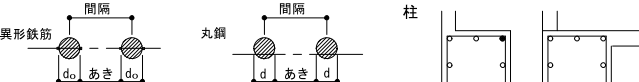


部位	設計かぶり厚さ (mm)		最小かぶり厚さ (mm)
	屋根スラブ 床スラブ 非耐力壁	屋内 屋外	
土に接しない部分	柱 梁 耐力壁	屋内 屋外	40 40 40
	擁壁		50
土に接する部分	柱・梁・床スラブ・耐力壁		50
	基礎・擁壁		70

「注」 (１) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。  
(２) ( ) 内は仕上げがある場合、改定により標準かぶり厚さは10mm増し。

(５) 鉄筋のあき

丸鋼では径、異形鉄筋では呼び名に用いた数値1.5d以上粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25以上



(６) 鉄筋のフック (a-fに示す鉄筋の末端部にはフックをつける)

- a. 丸鋼 b. あばら筋、帯筋 c. 煙突の鉄筋  
d. 柱、梁（基礎梁は除く）の出す部分の鉄筋（右図参照）  
e. 単純梁の下端筋  
f. その他、本配筋標準に記載する箇所

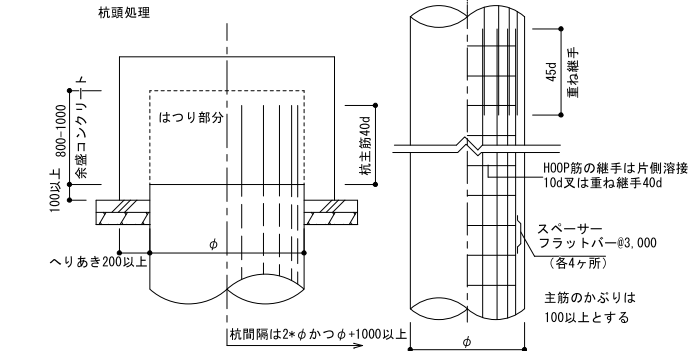
## ３．杭

(地震力等の水平力を考慮する必要がある場合は、別途検討すること)

(１) P C杭、又はP H C杭の全てに補強を行う

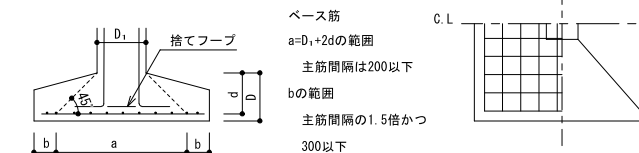
所定の位置に止まった場合		所定より低く止まった場合 但し L ≤ φ の場合 L > φ の場合は工事監督者の指示による	
	補強筋 HOOP #150 基礎下端 コンクリート止め板		補強筋 HOOP #150 基礎下端
杭 径	300φ, 350φ, 400φ	450φ, 500φ, 600φ	
補強筋	6-D13, 8-D13	10-D13, 8-D16, 10-D16	
HOOP		D10-#150	

(２) 現場打ちコンクリート杭

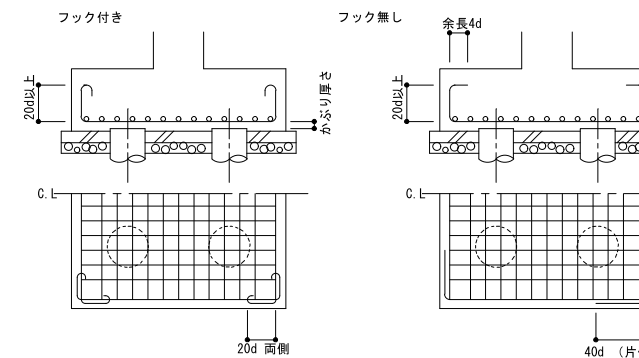


## ４．基礎

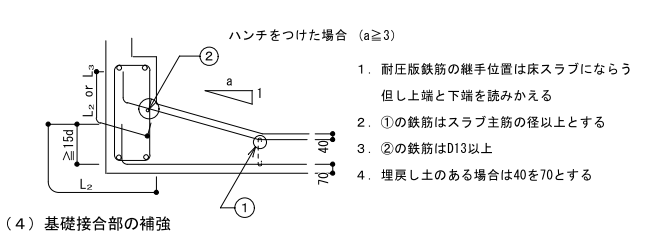
(１) 直接基礎



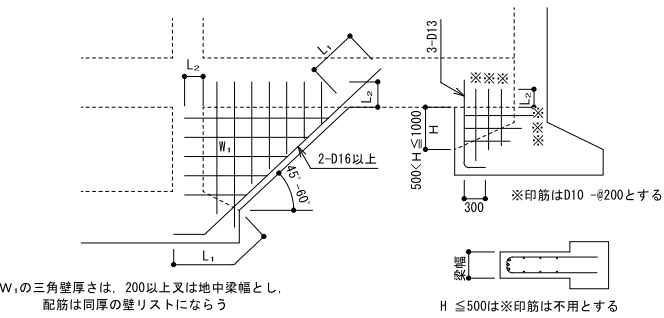
(２) 杭基礎



(３) ベタ基礎

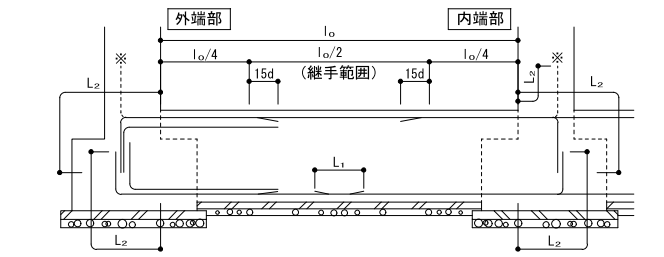


(４) 基礎接合部の補強

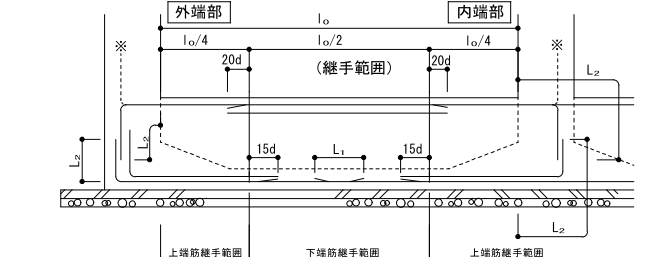


## ５．地中梁

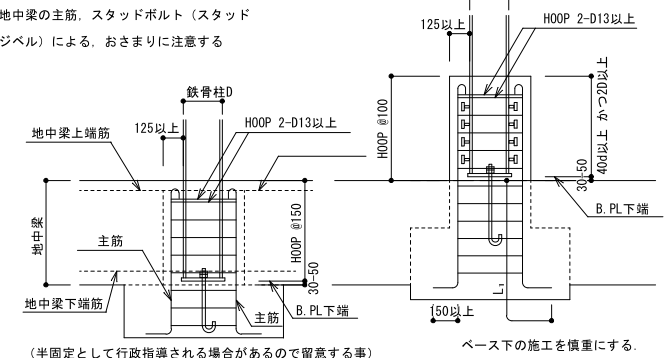
(１) 独立基礎、杭基礎の場合 (定着、継手)



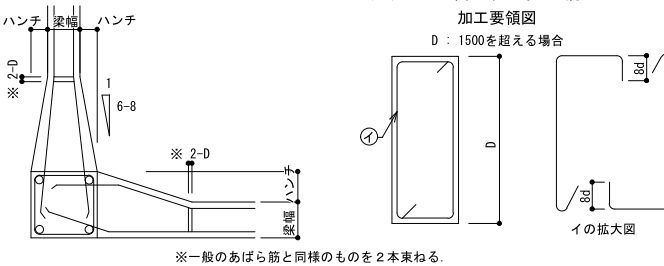
(２) 布基礎、べた基礎の場合 (定着、継手)



(３) 小規模鉄骨造の柱脚固定の配筋

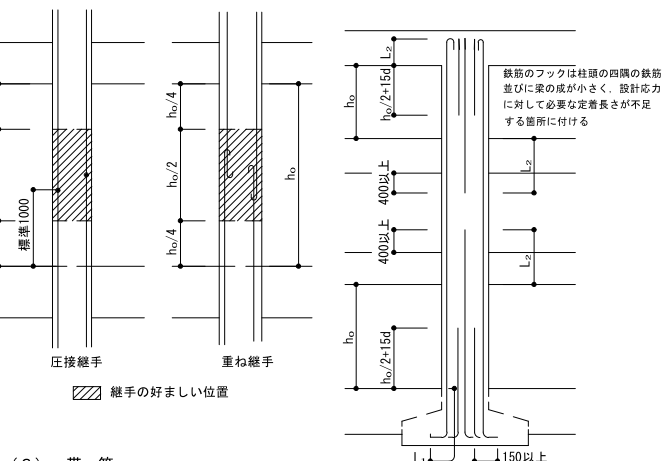


(４) 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領

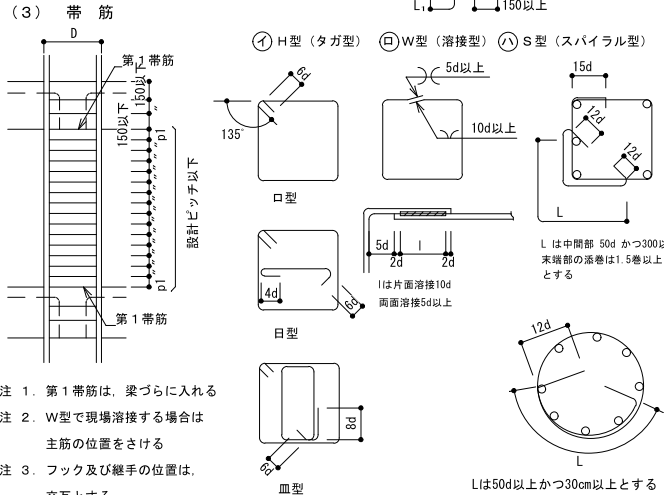


## ６．柱

(１) 柱主筋の継手

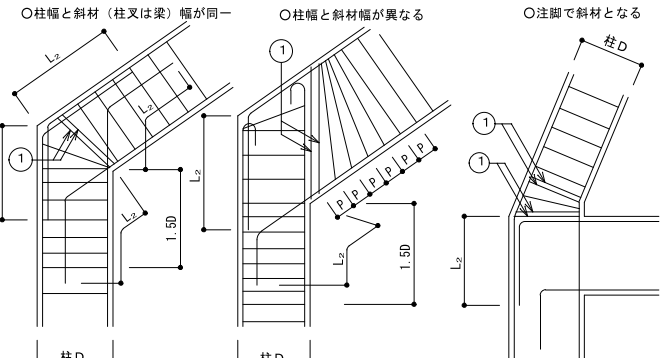


継手の好ましい位置



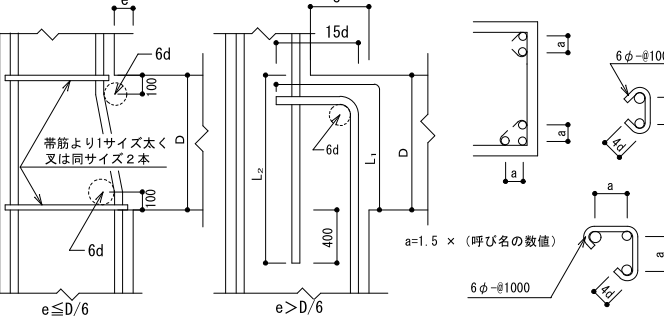
- 注 1. 第1帯筋は、梁づらに入れる  
注 2. W型で現場溶接する場合は主筋の位置をさける  
注 3. フック及び継手の位置は、交互とする

(４) 斜め柱・斜め梁



- 注 1. 1.5 D の範囲の柱の帯筋は一段太いものか、又はダブル巻きとし #100 以下とする  
注 2. ①の鉄筋は 2-D13 かつ、2本の一段太い鉄筋とする

(５) 絞り



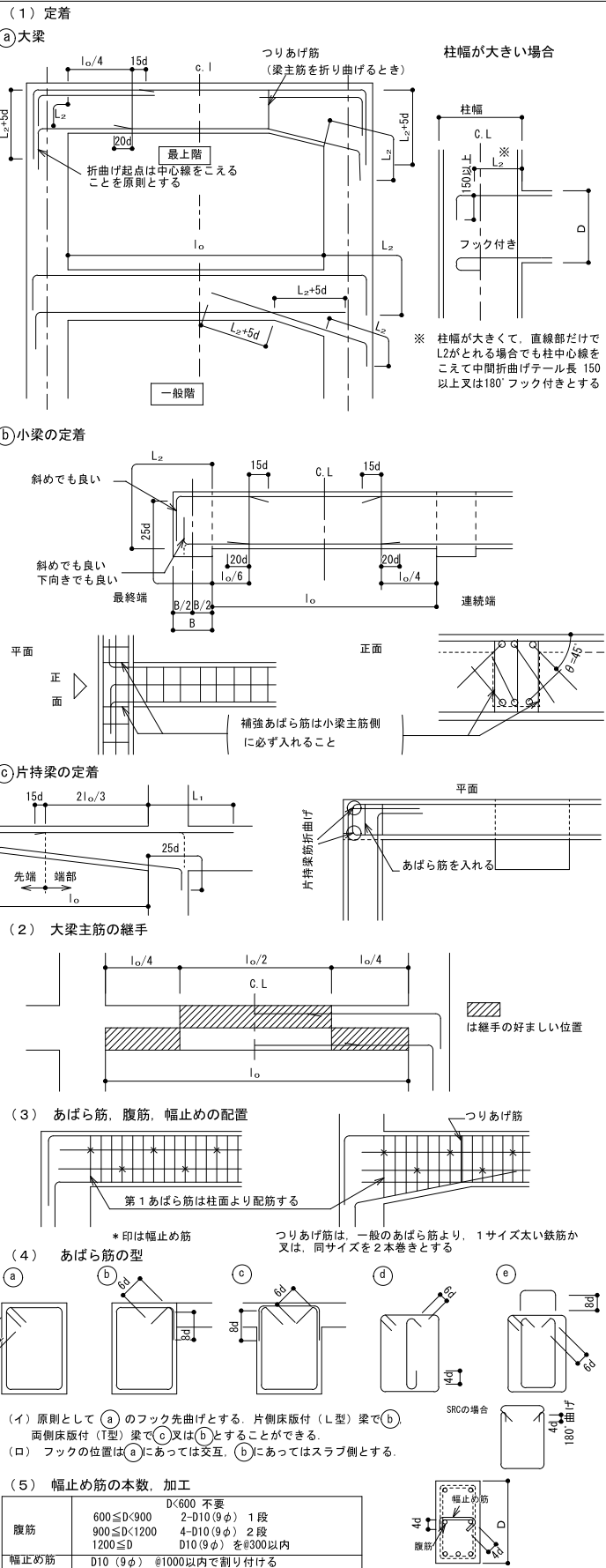
(６) 二段筋の保持



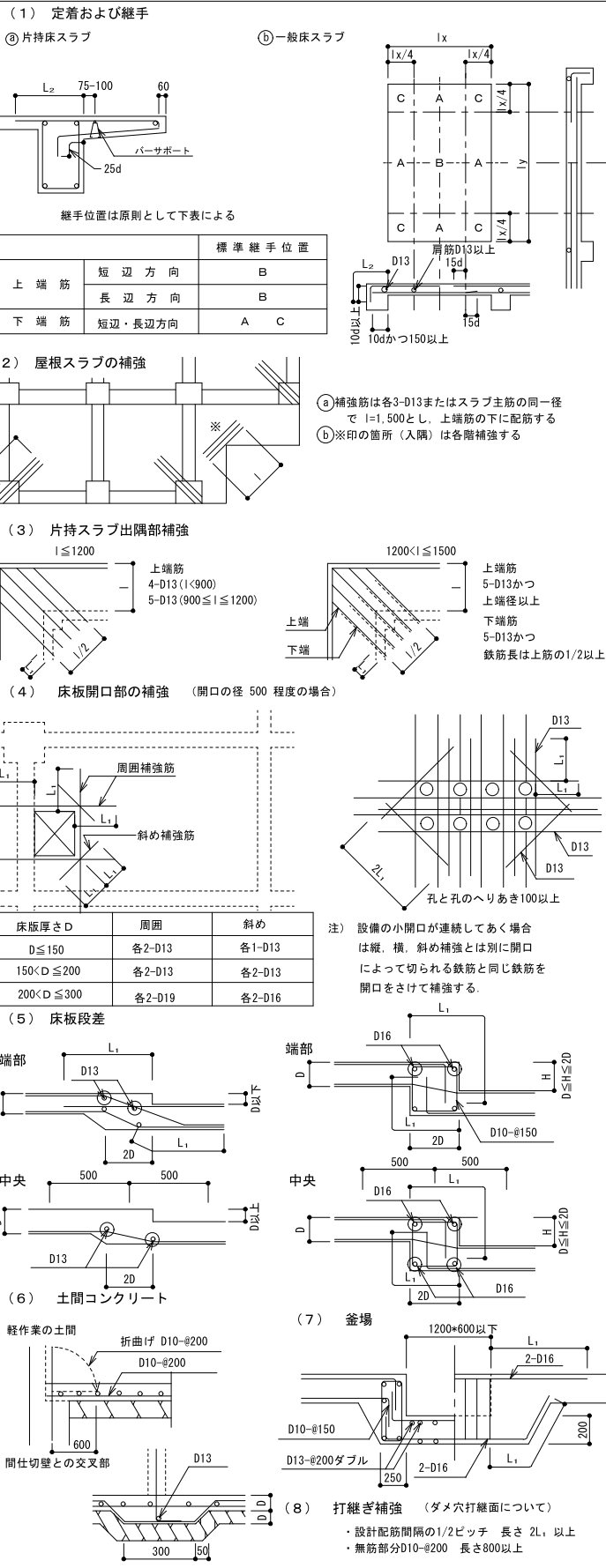
# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）

L=鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）の2-（3）による

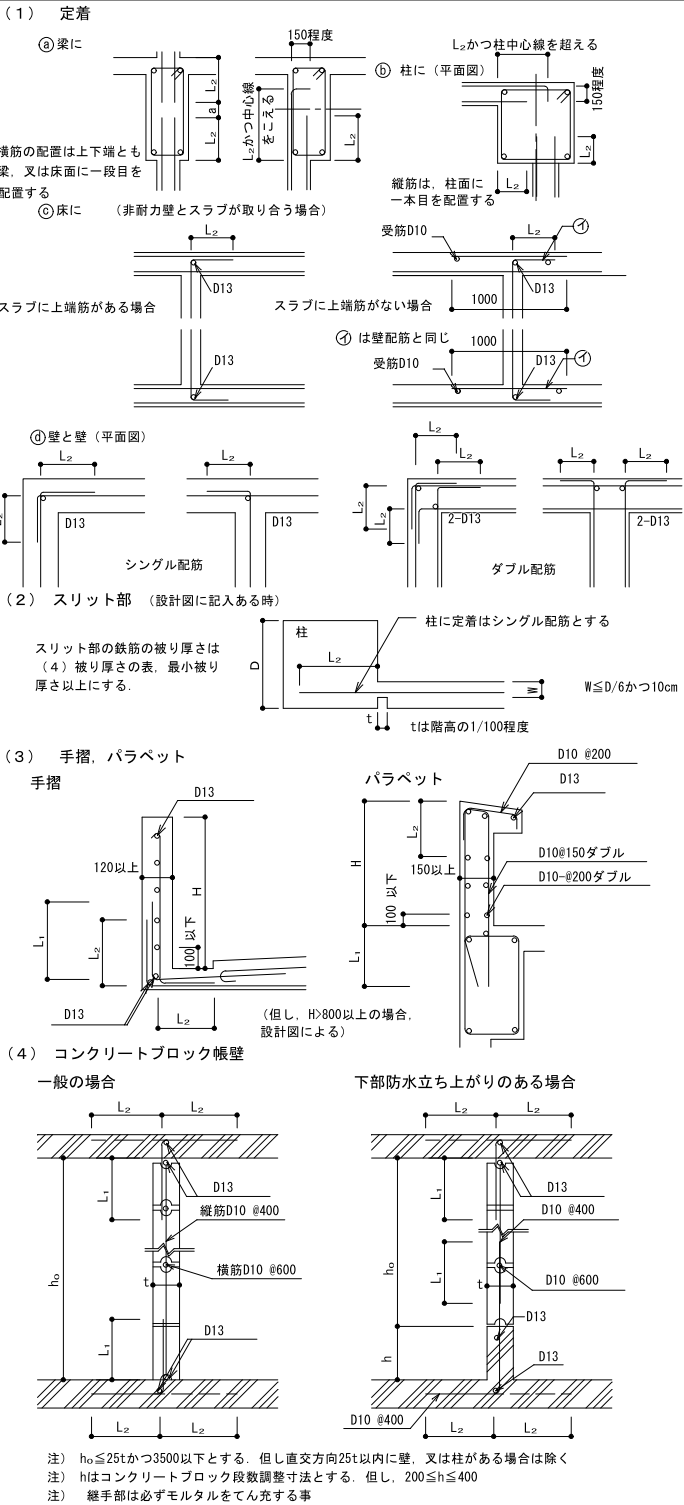
## 7. 大梁，小梁，片持梁



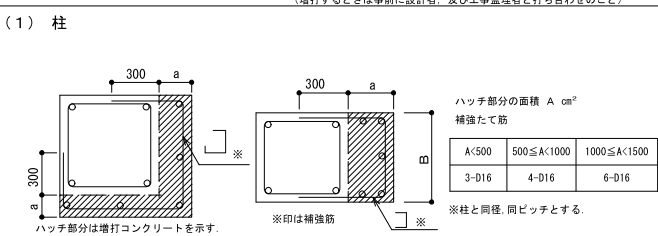
## 8. 床版



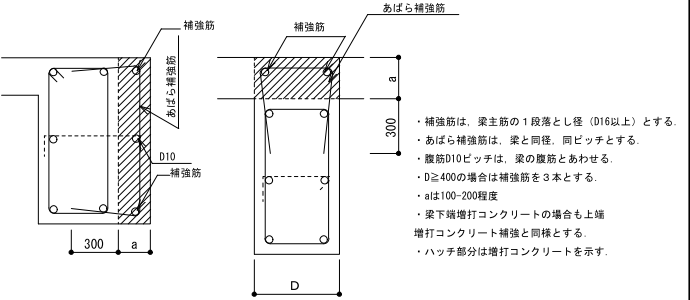
## 9. 壁



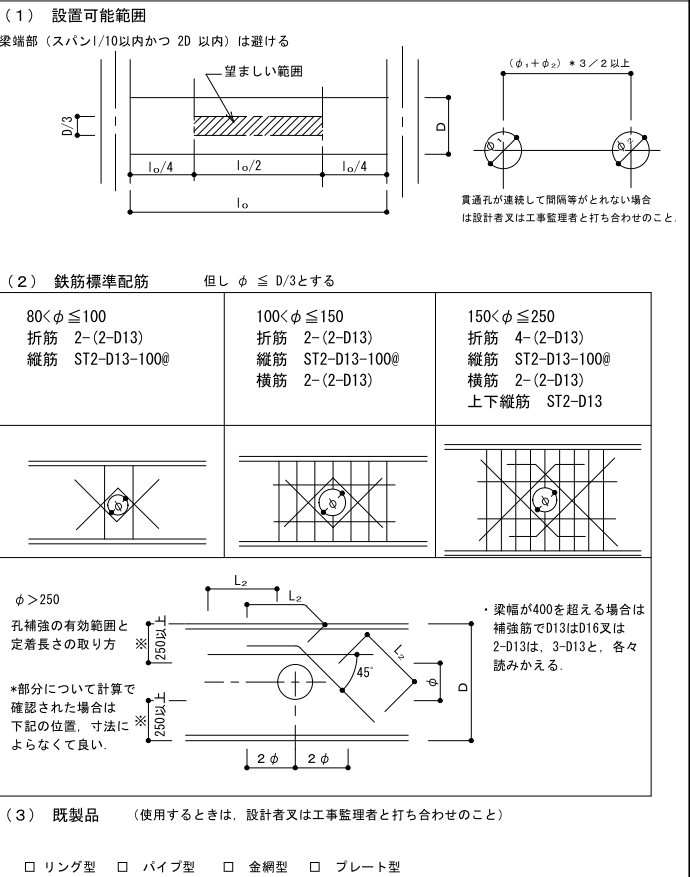
## 10. 柱，梁増打コンクリート補強



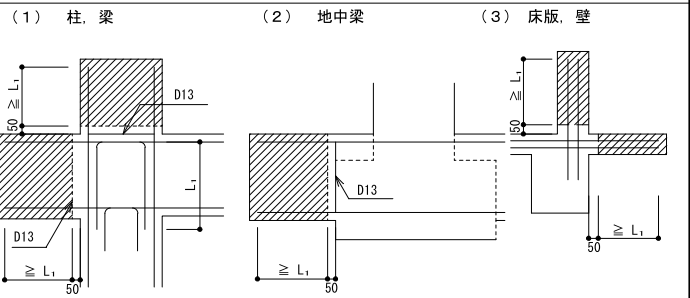
## (2) 梁



## 11. 梁貫通孔補強



## 12. 増築予定

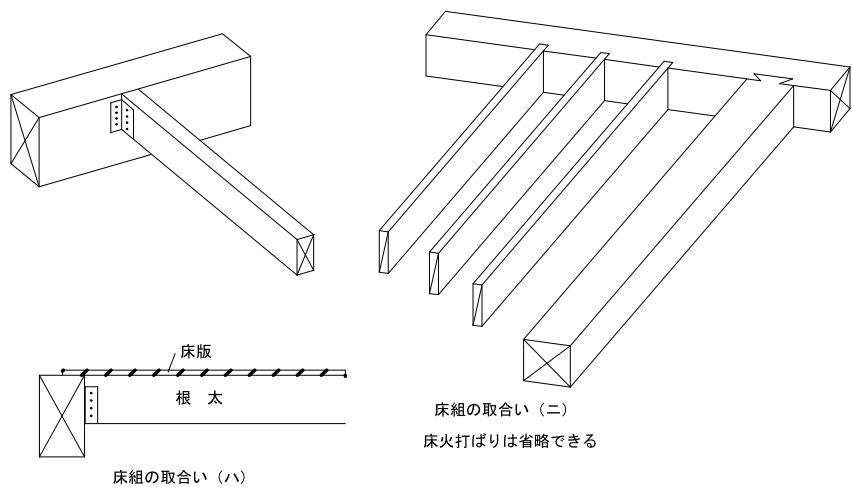
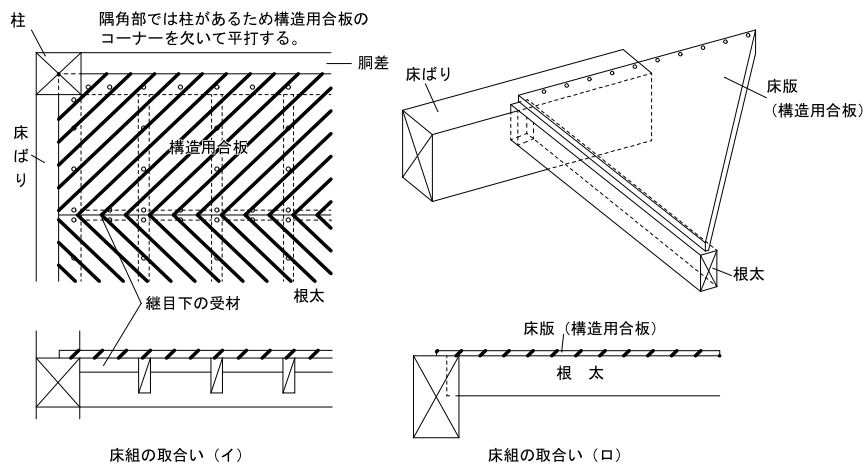


床組標準詳細図

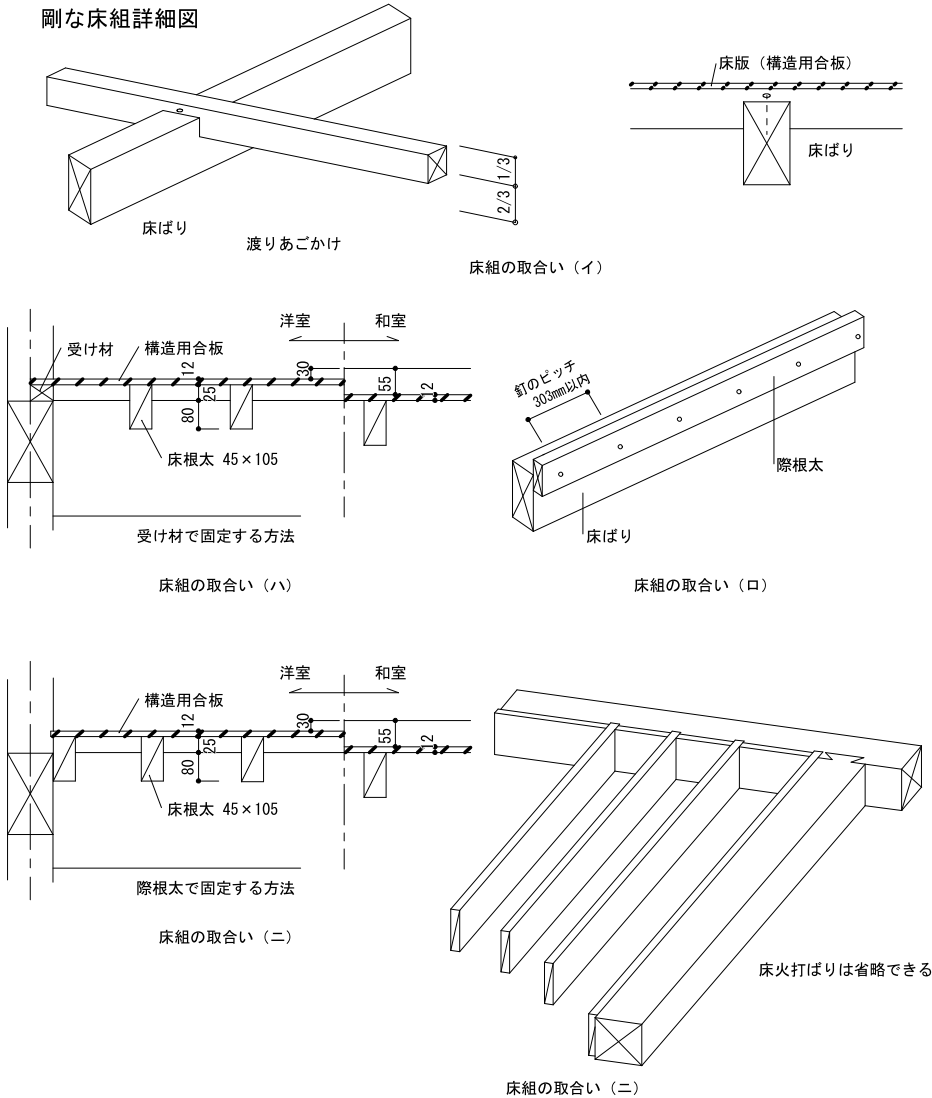
(1) 床組（2階床、3階床）（剛な床組）

1. 水平構面の剛性が十分期待できる床の施工（剛な床組）  
（床の剛性は耐力壁線に囲まれた構面を単位に考える）
- 次のイ、ロ、を満足すること
- イ. 床下地板は構造用合板 12mm 以上を使用し、合板の四周边は床ばり、胴差又は受け材に固定する。
- ロ. 断面寸法 105×105mm 以上の床ばりを 1820mm 内外の間隔にはり間方向又はけた行方向に配置する。
- a. 根太と床ばり、胴差の上端高さが同じ場合の施工方法。  
根太は床ばり、胴差に大入れ落し込み 釘 2N75 斜め打ちとするか、又は根太受け金物等を用いて床ばり、胴差に留めつける。この場合構造用合板を床ばり、胴差に釘で直ばりすることが重要である。ただし、隅角部では柱があるため構造用合板のコーナーを欠いて釘打ちする。
- b. 根太と床ばり・胴差の上端高さが異なる場合の施工方法  
床ばり、胴差に直行する根太は渡りあごかけとし釘 2N75 を斜め打ちとする。また、床ばり、胴差しの際に際根太又は受け材を添えつけ床板構造用合板の四周边を固定する。際根太、床ばり、胴差へ N90 釘打ち間隔 303mm で平打ちする。

剛な床組詳細図



剛な床組詳細図



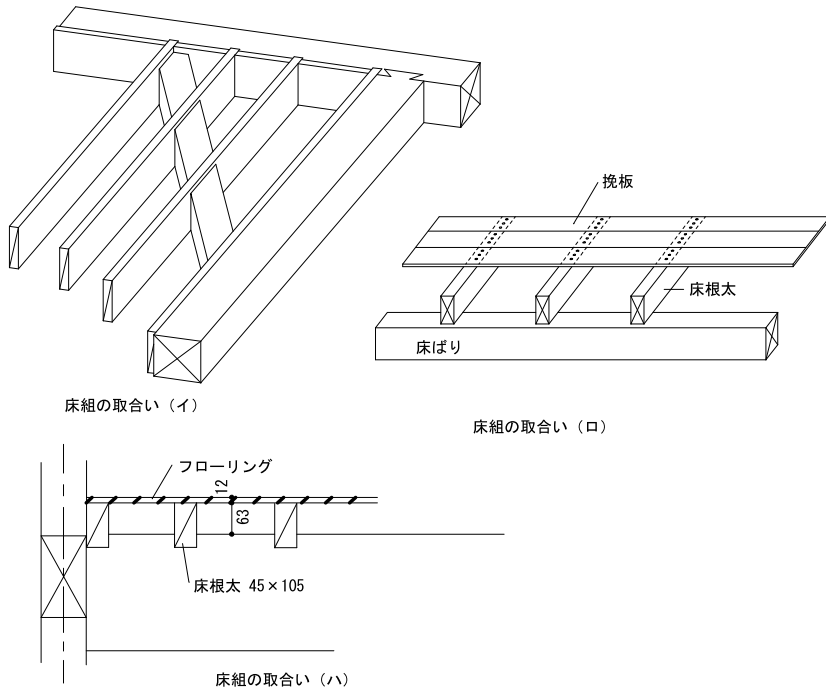
床板又は床下地板の施工方法

- (イ) 種類 厚さ 12mm 以上の構造用合板を用いる。そのサイズは 3×6 版とし小間切れしたものは使用しない。
- (ロ) 張り方 構造用合板の長手方向を根太と直行させ、かつ千鳥貼りとする。構造用合板の継手は根太上で突きつけ継ぎとし、継ぎ目下に受け材（45mm×45mm）を設ける。
- (ハ) 釘打ち 構造用合板 t=24 の釘は N75、構造用合板 t=12 の釘は N50 とし、釘打ち間隔 150mm 以下で床根太又は床ばり、胴差、受け材等に平打する。
- (ニ) 床根太の寸法は 45×105mm を標準とし、その根太間隔は 455mm 以下とする。ただし、床ばり間隔は 1820mm 以下とする。
- (ホ) 床ばり、胴差しの仕口補強  
柱と床ばり・胴差し、床ばりと胴差しの仕口は、金物、ボルトにより十分緊結補強する。

(2) 水平構面の剛性が十分期待できない床の施工方法（柔な床組）  
（前記 1. によらない床）（特記なき限り剛床採用のこと）

- (イ) 耐力壁線に囲まれた隅角部には必ず床火打ばりを挿入する。
- (ロ) 床板の種類は、厚さ 12mm 以上の構造用合板又は挽板等を用いる。
- (ニ) 床根太の寸法は 45×105mm を標準とし、その根太間隔は 455mm 以下とする。ただし、床ばり間隔は 1820mm 以下とする。
- (ホ) 床ばり、胴差しの仕口補強  
柱と床ばり・胴差し、床ばりと胴差しの仕口は、金物、ボルトにより十分緊結補強する。

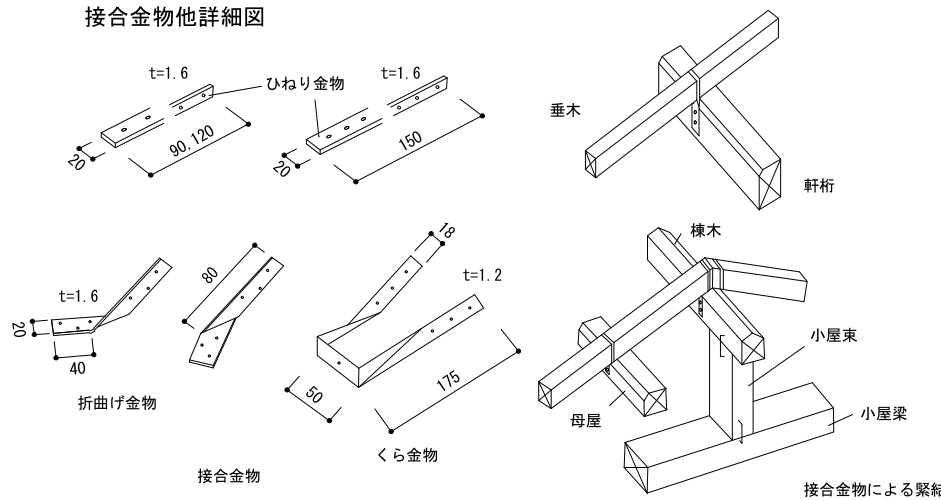
柔な床組詳細図



(1) 屋根・小屋組の耐風対策

1. 屋根面や軒先及びけらばの部分には大きな吹上げ力が働く。  
特に軽い屋根で勾配が緩い場合はその値は大きくなる。小屋組は水平構面の剛性を高めるためと、風に抵抗するために全体の一体化が必要である。
2. 以下小屋組の各部について述べる。
- ① 小屋火打ばり  
火打ばりは耐力壁線に囲まれた隅角部には必ず挿入する。
- ② 小屋筋かい及び桁行筋かい・振れ止め  
小屋組の一体化を図るために、小屋束相互及びはり・桁にまたがり筋かい 15×90mm 以上、釘（2-N50）にて補強する。
- ③ 軒  
軒先部は吹上げが大きくなるので、垂木と軒桁はくら金物等で緊結する。
- ④ 垂木  
軒先や、妻側、又は棟部の垂木は吹上げが大きく働くので棟木及び母屋への緊結方法を考慮する。例としてはそれぞれくら金物等にて緊結する。
- ⑤ 棟木母屋  
棟木と第 2 母屋も吹上げが大きくなるので小屋束に十分注意して留めつける。
- ⑥ 小屋束  
小屋束下部と小屋ばりあるいは妻はり桁との留め付けも同様に十分注意して留め付ける。

接合金物他詳細図

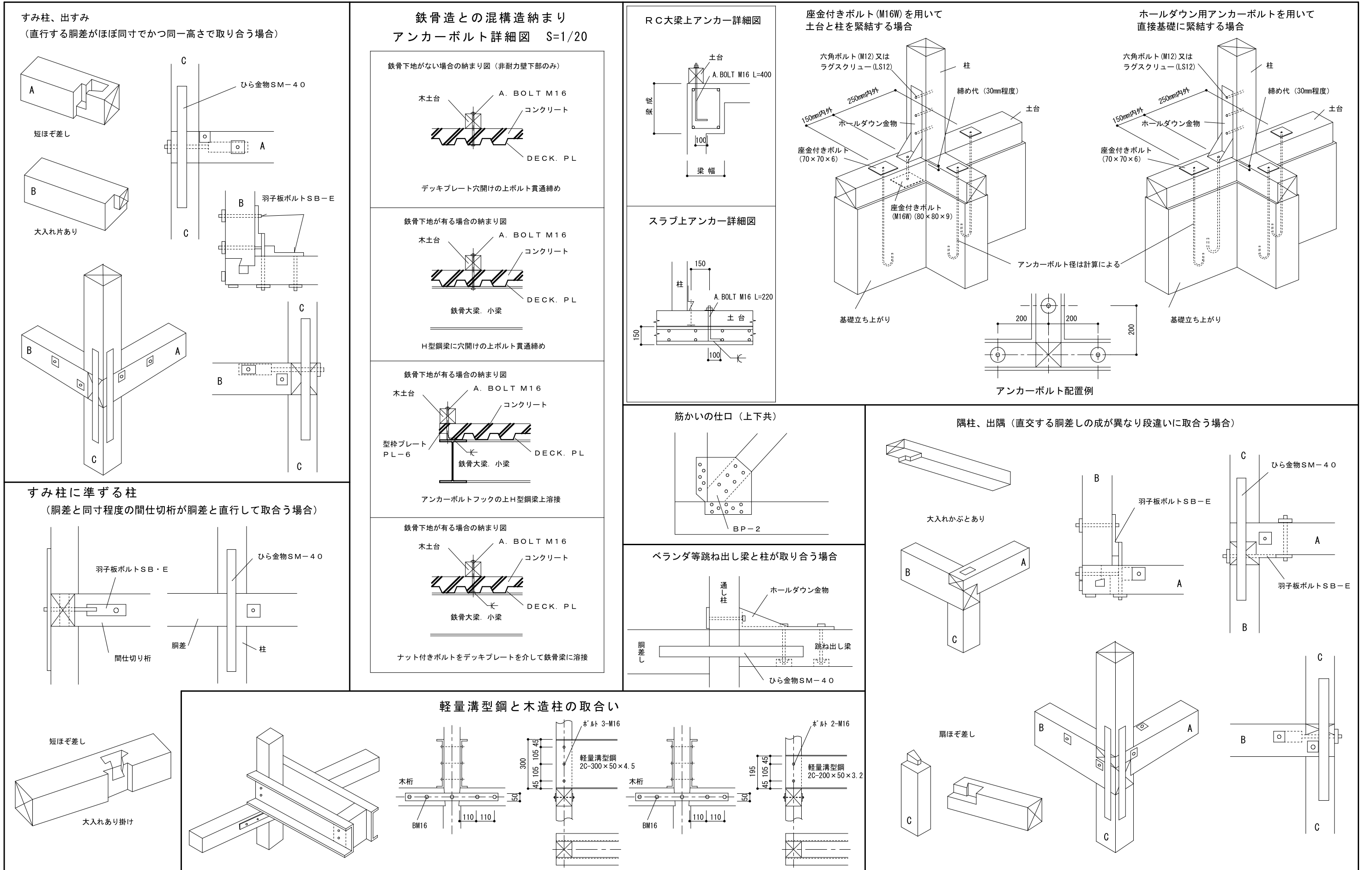


NO.	PROJECT TITLE					DRAWING TITLE	SCALE	DATE	構造設計者：
構－4	目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1					共通事項 使用材料 及び 部材リスト	S: N. T. S.	22. 10. 13	Kou-plus株式会社二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行



柱、梁、筋かい、アンカー等詳細図（１）

（財）日本住宅・木材技術センター 3階建て木造住宅の設計と防火設計の手引きより抜粋

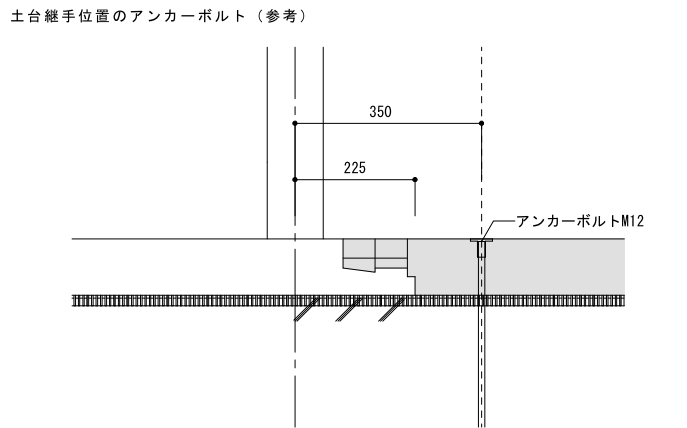
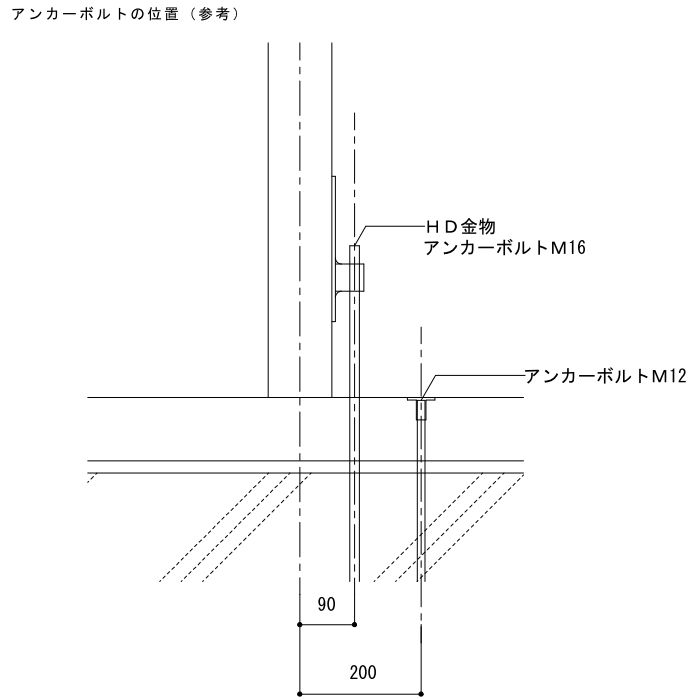


NO.	PROJECT TITLE					DRAWING TITLE	SCALE	DATE	構造設計者：
構-5	目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1					アンカーボルト取り合い図	S: 1/10	22. 10. 13	Kou-plus株式会社二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行

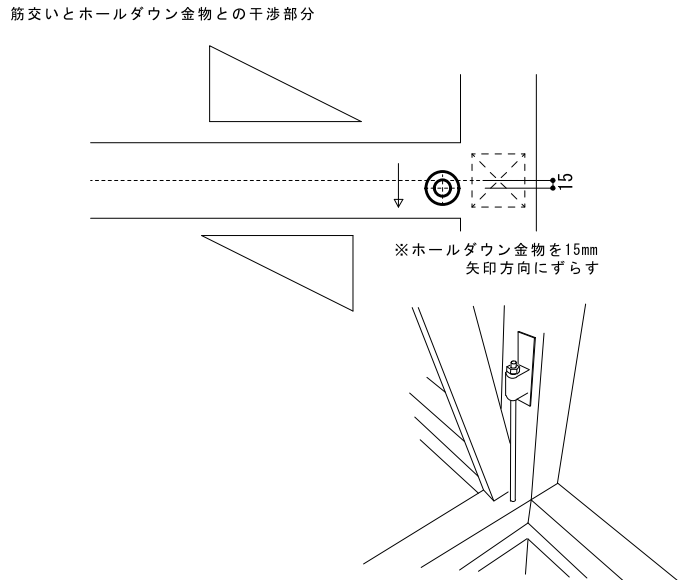


鉄筋コンクリート構造配筋標準図（木造用）

※一般事項（木部）



※土台継手位置については、プレカット図にて最終確認を行うこと。



1. 一般事項

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)に従う

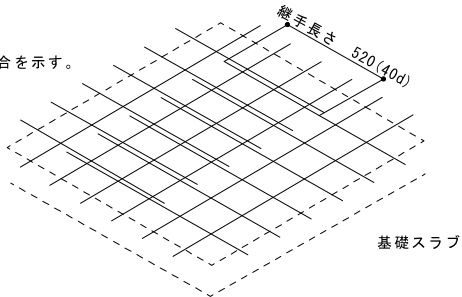
2. 鉄筋加工、かぶり

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)に従う

3. 基礎スラブ

① 鉄筋の重ね接手の長さ

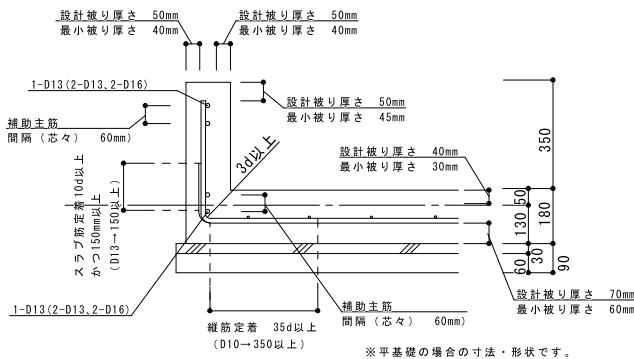
図中の数値はD 1 3 の場合を示す。



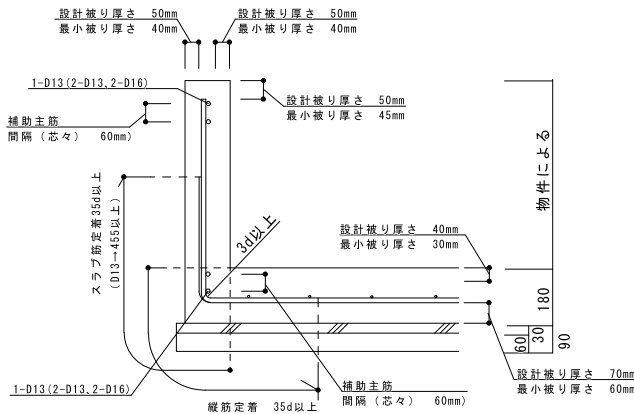
4. 基礎梁

(1) ベタ基礎外周部

① 平基礎外周部の鉄筋のかぶりと定着長さ（主筋径・本数は基礎配筋リストによる。）



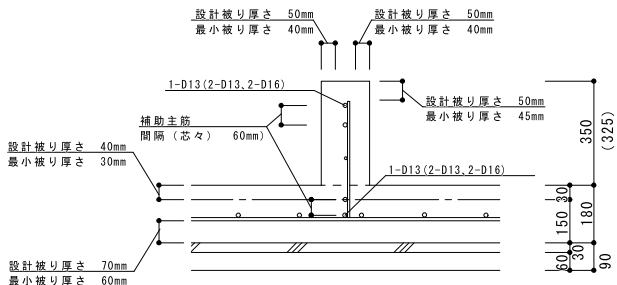
② もぐり基礎外周部鉄筋のかぶりと定着長さ（主筋径・本数は基礎配筋リストによる。）



※上記はもぐり基礎の場合の寸法・形状です。  
※もぐり基礎は土圧を受けるためｽﾗﾌﾞ筋、縦筋共35d定着をとる。

- 注1) 立上り鉄筋は全強度鉄筋交差溶接Aタイプを使うことで縦筋上端フックを省略する。  
（評定番号：BCJ評定-LC0037-04又は、BCJ評定-LC0044-03とする）  
注2) 基礎梁成が420mm未満、又は2,000mmを超える場合、及び現場組み立て部分はフック付きとする。  
（玄関ドア直下で局所的な立上り高不足部分はこの限りではない）

(2) 内部基礎立上り標準断面（主筋本数nは基礎配筋リストによる。）



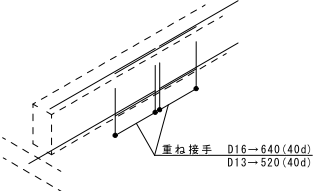
※上記は平基礎の場合の寸法です。  
※もぐり基礎の場合は1)内の寸法とする。

- 注1) 立上り鉄筋は全強度鉄筋交差溶接Aタイプを使うことで鉄筋上端フックを省略する。  
（評定番号：BCJ評定-LC0037-04又は、BCJ評定-LC0044-03とする）  
注2) 基礎梁成が420mm未満、又は2,000mmを超える場合、及び現場組み立て部分はフック付きとする。  
（玄関ドア直下で局所的な立上り高不足部分はこの限りではない）

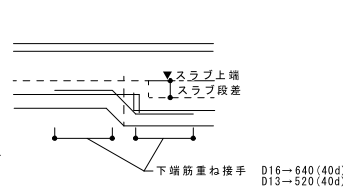
(3) 定着および継手長さ

注) 腹筋の定着・継手は行わない。

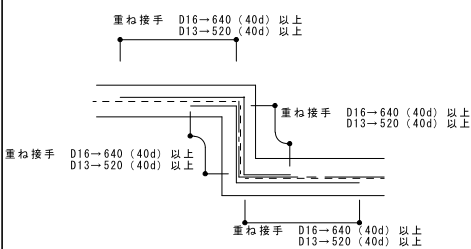
①一般部 重ね手と端部補強筋



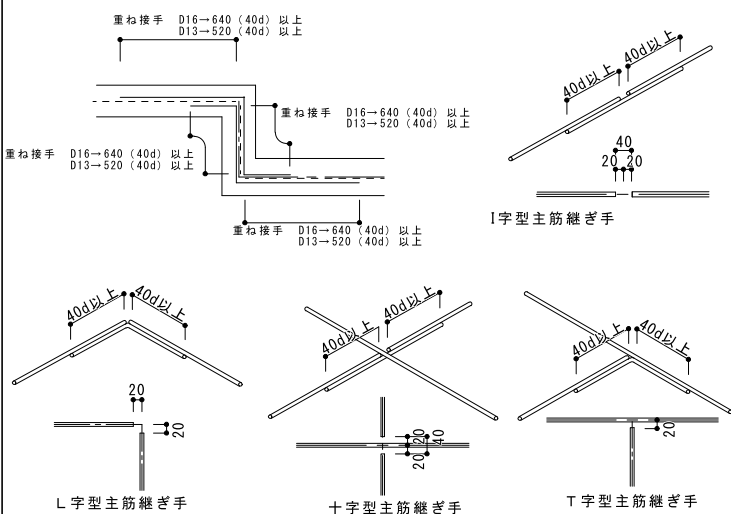
②スラブ段差（500mm未満）部配筋要領



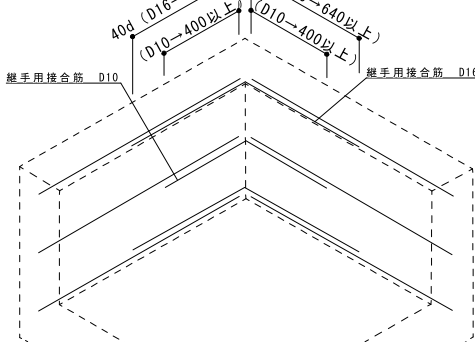
③クランク部 重ね手+重ね手



④形状別主筋重ね手

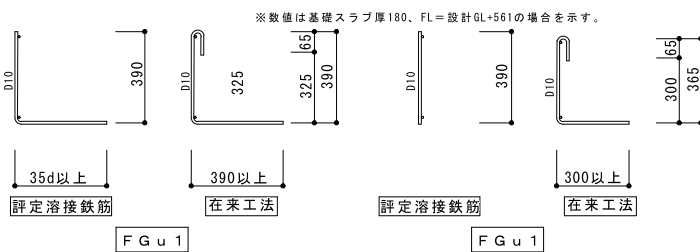


(4) 出隅コーナー補強



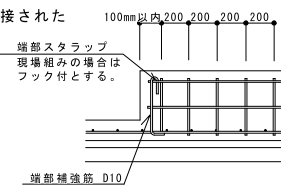
注1) 補強主筋がある場合は、補強主筋と同じ鉄筋で継手接合とすること。

(5) あばら筋（スタラップ）形状  
溶接鉄筋は、全強度鉄筋交差溶接Aタイプ工法（評定番号：BCJ評定-LC0037-04又は評定番号：BCJ評定-LC0044-03）  
端部補強筋など、現場組みあばら筋

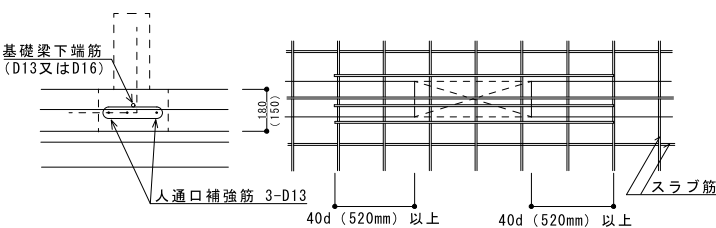


(6) あばら筋（スタラップ）の割り付け

- 注1) コンクリート面から100mm以内に溶接されたせん断補強筋がない場合、フック付せん断補強筋を追加

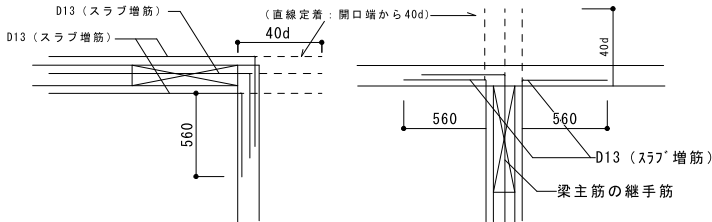


(7) 人通孔補強要領（具体的な鉄筋本数は基礎断面図による）



- 注1) F65A、F65Bは基礎断面図に合わせて増筋とする。  
注2) 開口上部には土台継手を設けないこと。  
注3) 柱下、アンカーのスリーブ施工禁止。

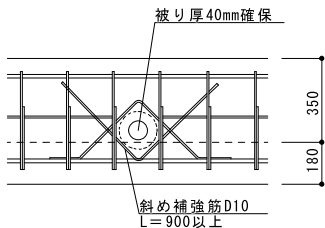
(8) 人通孔補強筋の定着



- 注1) 原則として補強筋（および増筋）を直交梁内に定着する。  
注2) 相手スラブがある場合はｽﾗﾌﾞ補強筋（および増筋）を直線定着としても良い。

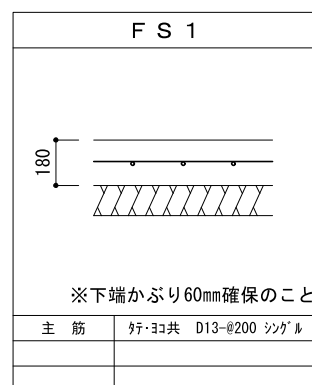
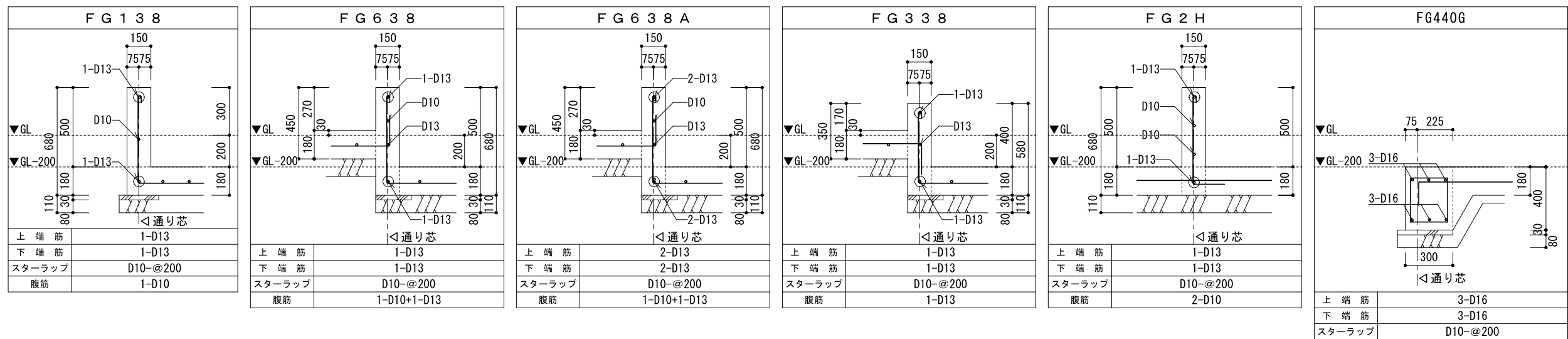
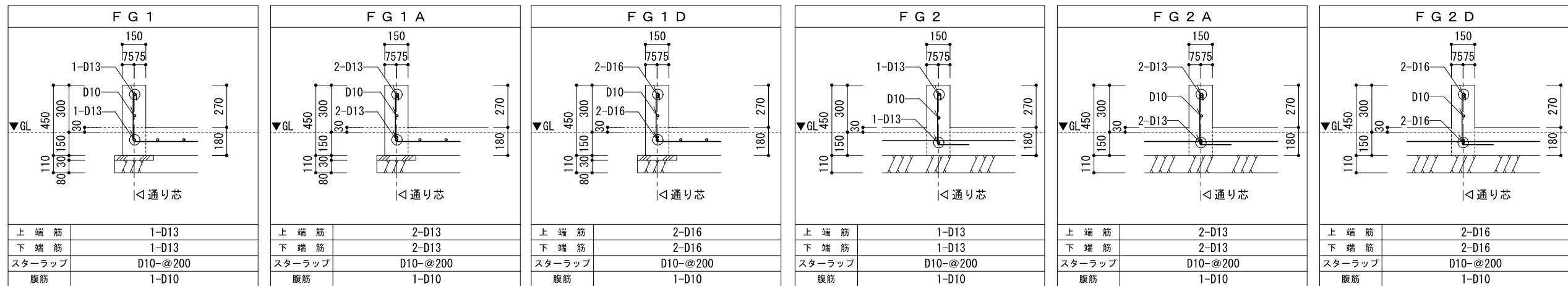
5. 基礎梁貫通補強

- 注1) 外径80mm以上の配管（VP75以上）が基礎梁を貫通するときに行う  
注2) 補強筋は基礎梁スタラップに結束するものとし、配管から基礎配筋のかぶりを確保すること。  
注3) 縦筋はカットしないことただし、@150の場合はカット必要となるので、せん断補強筋を入れる。  
注4) 腹筋は極力カットしないこと。ただし、カットした場合の腹筋補強は不要とする。

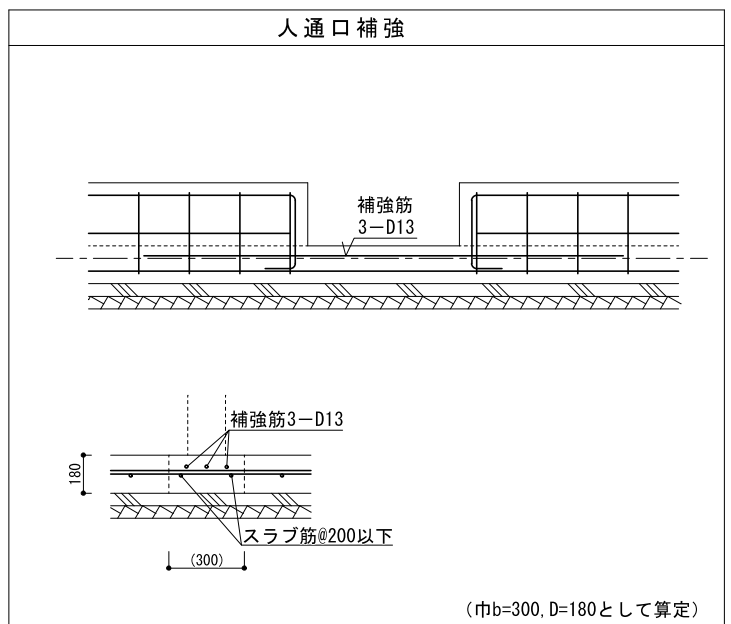


NO.	PROJECT TITLE					DRAWING TITLE	SCALE	DATE	構造設計者：
構－7	目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1						S:	22. 10. 13	Kou-plus株式会社二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行

- ・基礎配筋リスト

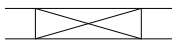



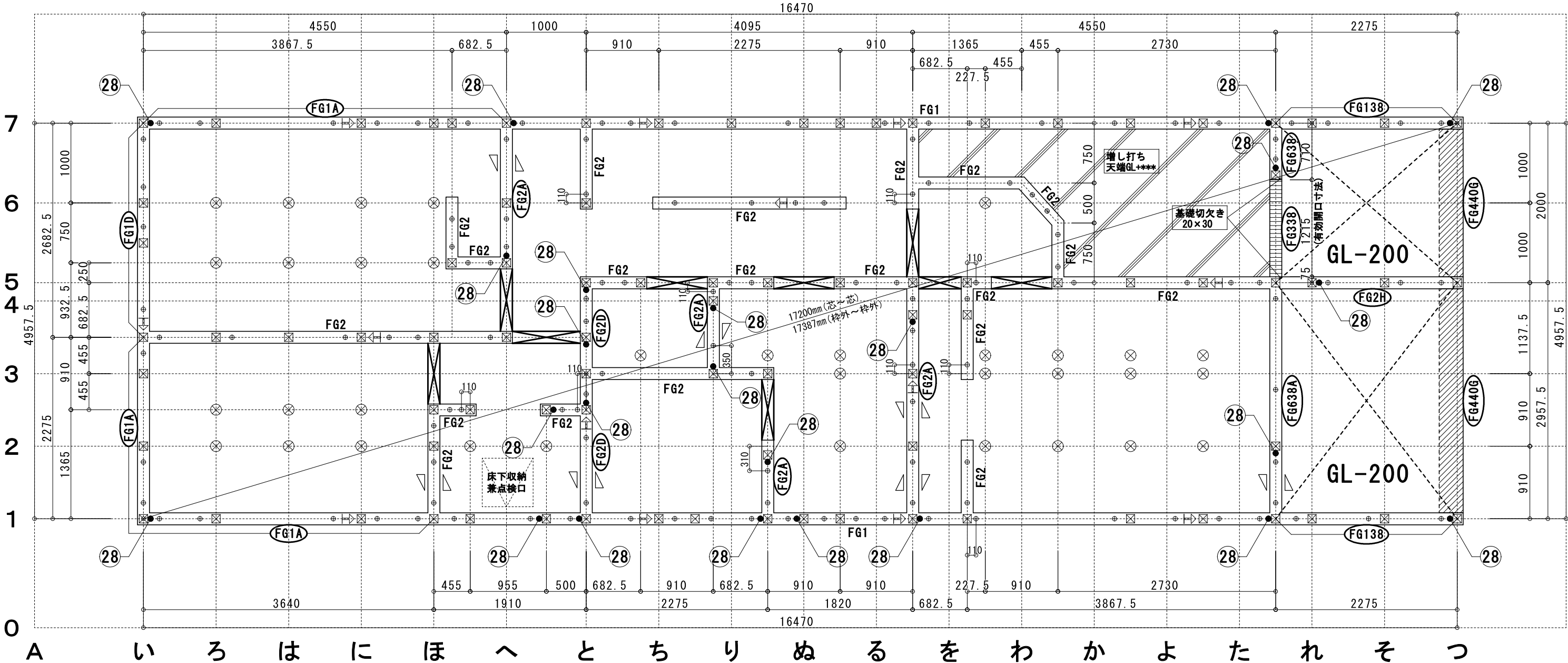
※ホールダウン金物は全て埋込みとする。  
※根切り時(砕石を敷く前)、根切底を充分に転圧する。



NO.	PROJECT TITLE					DRAWING TITLE	SCALE	DATE	構造設計者：
構一 8	目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1					基礎リスト	S: 1/30	22. 10. 13	Kou-plus株式会社二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行

使用材料	コンクリート	設計基準強度	Fc=18N/mm2
	鉄筋	D16以下	SD295A
設計地耐力	fe= 20 kN/m2（長期）		
着工までに地盤調査を行うこと			
地盤調査の結果、所定の地耐力に満たない場合は →地盤改良により確保のこと			

凡 例
 人通口
 鋼製束

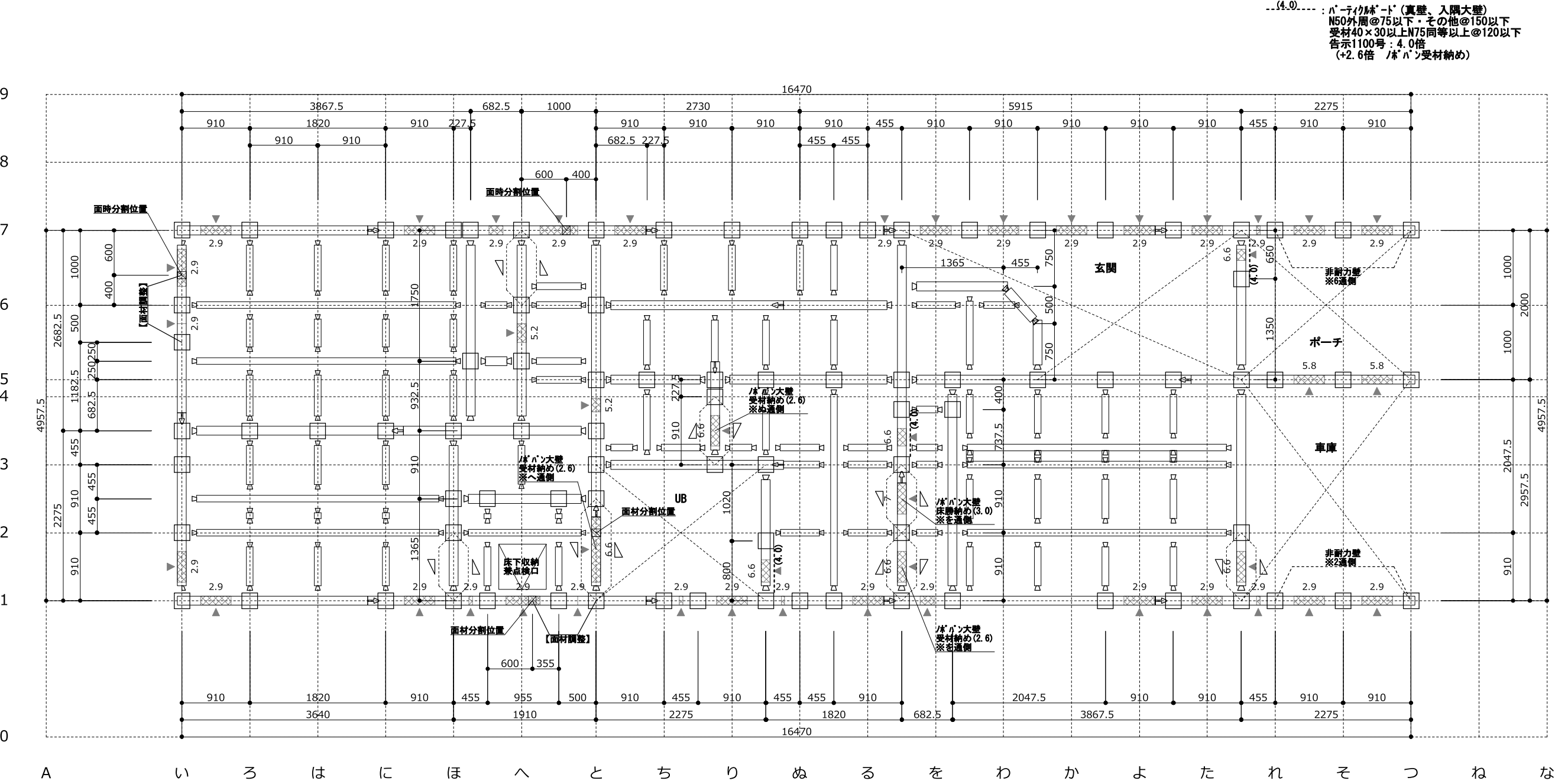


※特記無きスラブはFS1とする  
※特記無きスラブ天端は設計 GL+30 とする  
※特記無き外周基礎は FG1 とする  
※特記無き内部基礎はFG2とする  
※特記無き基礎芯の振分けは「75：75」とする  
※アンカーボルトM12の座金は  
「Zマーク角座金t4.5x40x40同等品」とする  
柱の接合金物においてメーカーの指定がある  
場合においては、それに従うこと

※現場の状況（道路レベルとの取合い等）により  
スラブレベルの変更+基礎梁成アップは可とする  
※ ≡ は土台継手を示す  
  
注）土台継手部分にはアンカーボルトA-40（同等品）を追加する事  
注）設備用スリーブ位置は各設備業者と打合せの上設置の事  
スリーブ部分には補強筋を入れる事

記号	項目	頭出し	柱芯より	埋込深さ
⊕	笠形クランクアンカーボルト M12×380	基礎天+115	芯より200mm	250mm以上
●—(28)	オメガアンカーボルト M16	基礎天+500	芯より90mm	200mm以上
●—(43)	オメガアンカーボルト M16	基礎天+500	芯より90mm	200mm以上
●—(Hi)	高耐力 オメガアンカーボルト M16	基礎天+500	芯より90mm	310mm以上

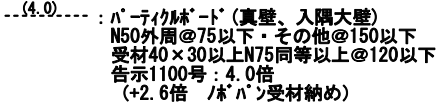
NO.	PROJECT TITLE					DRAWING TITLE	SCALE	DATE	構造設計者：
構－9	目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1					基礎伏図	S: 1/50	22. 10. 13	Kou-plus株式会社二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行



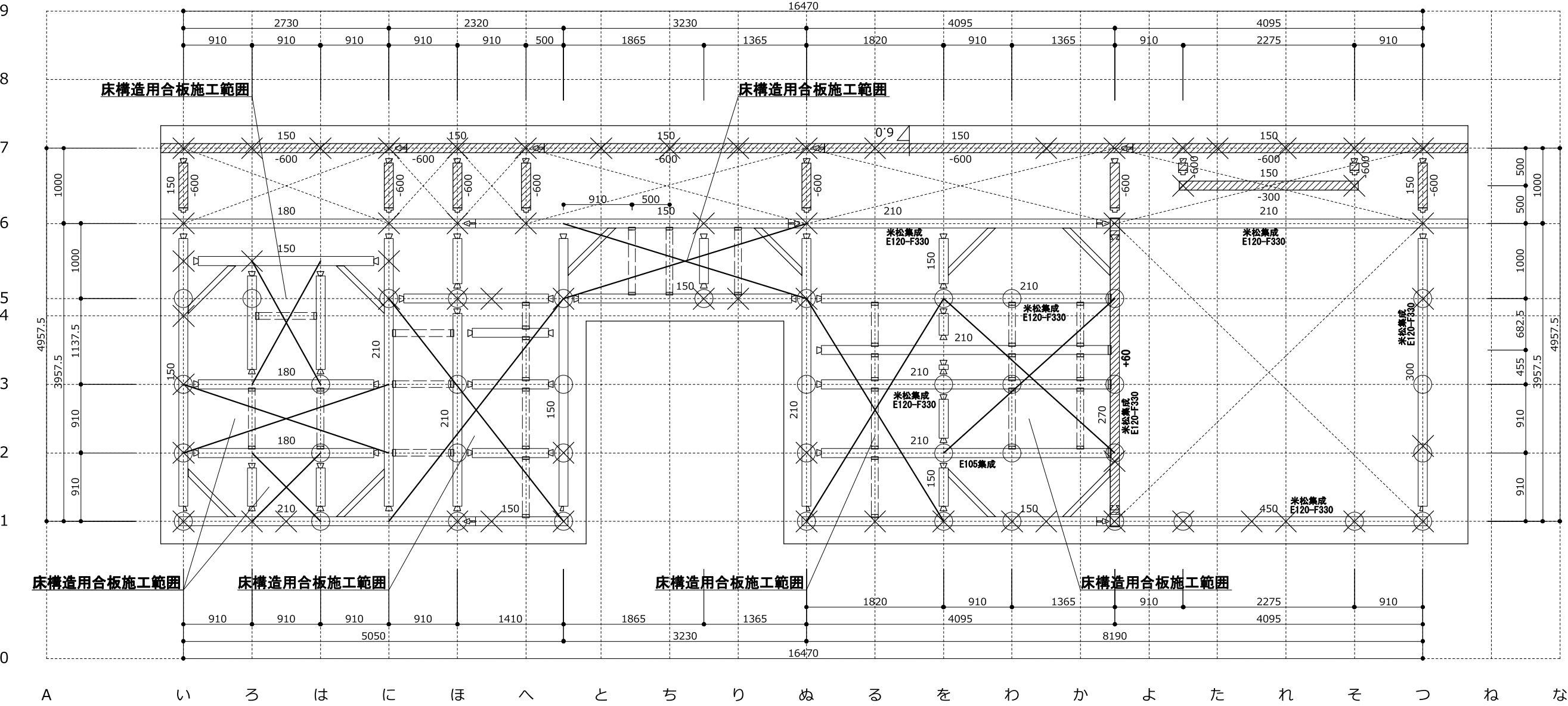
使用材料		
＜構造材＞		
土台	米松KD ※特記なき土台：105角	
大引	米桐KD ※特記なき大引：90角	
柱	通し柱にかわる管柱・管柱 杉集成 E65-F255：同一等級 ※特記なき柱：105角柱 ※柱横「120」表記:120角柱 ※柱寸法は30×90以下	
床梁 小屋梁	米松KD 又は E105集成： レッドウッド集成 E105-F300 対称異等級 ※特記なき梁巾：105 ※特記なき梁成：105	
母屋 棟木	米松KD 又は E105集成： レッドウッド集成 E105-F300 対称異等級 ※特記なき梁巾：105 ※特記なき梁成：105	
床受材	米松KD 又は 米桐KD 105×105 ( [ ] )	
垂木	スプルースKD 又は 同等品 @455以下 45×105	
小屋束	米松KD 90×90 又は 105×105	
床材	構造用合板 t24以上 N75@150 ※特記なき床貼は、直貼り4周釘打ちとする	
屋根材	構造用合板 t12 N50@150	
火打材	米松KD 又は 米桐KD(90×90以上)又は 同等品	
梁接合 金物	梁成300未満は羽子板金物1本(短冊金物同等1枚) 300以上は2本(短冊金物同等2枚)取付とする ( )内は梁継手部 梁接合部は、腰掛け(鎌)継ぎ・大入れ蟻掛け 又は 同等以上の仕口とする	
※KD材は全て無等級材とする		
＜耐力壁＞		
記号	仕様	倍率
柱脚→└柱頭	45×90筋かい	2.0
└└	45×90筋かいの2掛	4.0
▼ (2.6～3.0)	ホﾞン厚9(大壁仕様) ホﾞン厚9(大壁床勝仕様) ホﾞン厚9(入隅受材仕様) (真壁床勝仕様)	2.9 3.0 2.6
▼ (5.2～6.0)	ホﾞン厚9 両面 ※倍率は上記倍率の足し合わせとする	
└└ (4.6～5.0)	ホﾞン厚9 片面 +45×90筋かい ※倍率は上記倍率の足し合わせとする	
└└ (6.6～7.0)	ホﾞン厚9 片面 + 45×90筋かいの2掛 ※倍率は上記倍率の足し合わせとする	
※特記なき面材耐力壁は外周・大壁、内部:真壁とする		
※上記は許容応力度計算時の倍率を示し、 令46条壁量検定の際は耐力壁の上限を5.0倍とする		
※ホﾞン(認定番号:FRM-0177) 大壁仕様 N50又はCN50:外周@100、中通@200		
※ホﾞン(認定番号:FRM-0179) 真壁・受材仕様 N50又はCN50:外周@100、中通@200 受材30×40以上 N75@200		
※ホﾞン(認定番号:FRM-0242) 大壁仕様※床勝ち N50又はCN50:外周@100、中通@200 受材30×40以上 N75@200		
※非耐力壁は釘付けを粗くする等し、 耐力要素とならない施工とすること		
※図面内の【面材調整】表記箇所は、外壁・真壁を 中間の柱で分割せず、1枚ものにて施工すること		




H=2758

NO.	PROJECT TITLE				DRAWING TITLE	SCALE	DATE	構造設計者：
構－10	目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1				土台伏図	S:1／ 60	2022年10月13日 9:32	Kou-plus株式会社 二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行


$$H = 2708$$

NO.	PROJECT TITLE					DRAWING TITLE	SCALE	DATE	構造設計者： Kou-plus株式会社 二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行
構一11	目黒区八雲4丁目2棟現場 No.1					2階床伏図	S:1 / 60	2022年10月13日 9:32	

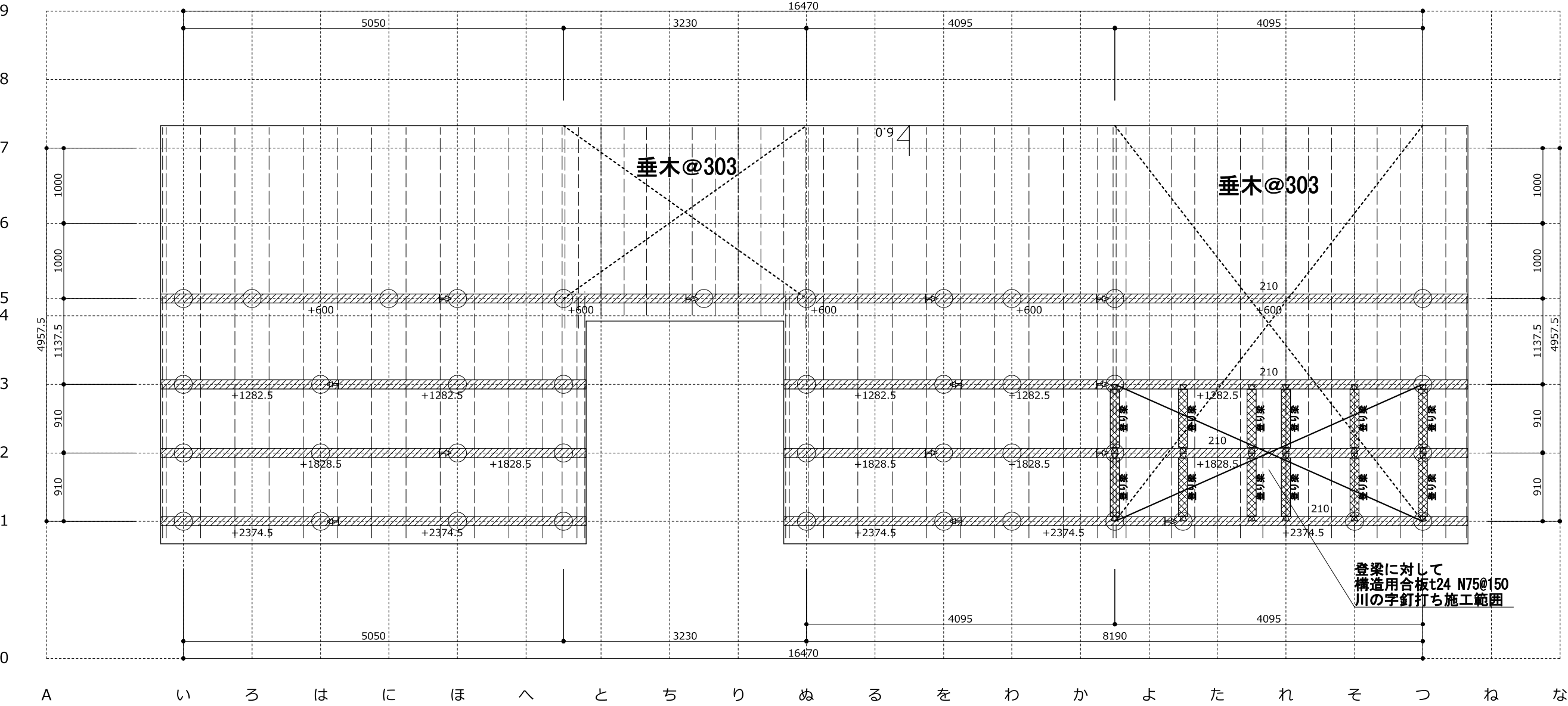


使用材料		
＜構造材＞		
土台	米松KD ※特記なき土台：105角	
大引	米桐KD ※特記なき大引：90角	
柱	通し柱にかわる管柱・管柱 杉集成 E65-F255：同一等級 ※特記なき柱：105角柱 ※柱横「120」表記：120角柱 ※材寸法は30×90以下	
床梁 小屋梁	米松KD 又は E105集成： レッドウッド集成 E105-F300 対称異等級 ※特記なき梁巾：105 ※特記なき梁成：105	
母屋 棟木	米松KD 又は E105集成： レッドウッド集成 E105-F300 対称異等級 ※特記なき梁巾：105 ※特記なき梁成：105	
床受材	米松KD 又は 米桐KD 105×105 ( [ ] )	
垂木	スプルースKD 又は 同等品 @455以下 45×105	
小屋束	米松KD 90×90 又は 105×105	
床材	構造用合板 t24以上 N75@150 ※特記なき床貼は、直貼り4周釘打ちとする	
屋根材	構造用合板 t12 N50@150	
火打材	米松KD 又は 米桐KD (90×90以上)又は 同等品	
梁接合 金物	梁成300未満は羽子板金物1本 (短冊金物同等1枚) 300以上は2本 (短冊金物同等2枚) 取付とする ( )内は梁継手部 梁接合部は、腰掛け蟻 (鎌) 継ぎ・大入れ蟻掛け 又は 同等以上の仕口とする	
※KD材は全て無等級材とする		
＜耐力壁＞		
記号	仕様	倍率
柱脚→└柱頭	45×90筋かい	2.0
	45×90筋かいの2掛掛け	4.0
▼ (2.6～3.0)	ノボパン厚9 (大壁仕様)	2.9
	ノボパン厚9 (大壁床勝仕様)	3.0
	ノボパン厚9 (入隅受材仕様) (真壁床勝仕様)	2.6
▼ (5.2～6.0)	ノボパン厚9 両面 ※倍率は上記倍率の足し合わせとする	
	ノボパン厚9 片面 + 45×90筋かい ※倍率は上記倍率の足し合わせとする	
	ノボパン厚9 片面 + 45×90筋かいの2掛掛け ※倍率は上記倍率の足し合わせとする	
※特記なき面材耐力壁は外周・大壁、内部・真壁とする		
※上記は許容応力度計算時の倍率を示し、 令46条壁量検定の際は耐力壁の上限を5.0倍とする		
※ノボパン (認定番号:FRM-0177) 大壁仕様 N50又はCN50:外周@100、中通@200		
※ノボパン (認定番号:FRM-0179) 真壁・受材仕様 N50又はCN50:外周@100、中通@200 受材30×40以上 N75@200		
※ノボパン (認定番号:FRM-0242) 大壁仕様※床勝ち N50又はCN50:外周@100、中通@200 受材30×40以上 N75@200		
※非耐力壁は釘付けを粗くする等し、 耐力要素とならない施工とすること		
※図面内の【面材調整】表記箇所は、外壁パネルを 中間の柱で分割せず、1枚ものにて施工とすること		

H＝2708

NO.	PROJECT TITLE				DRAWING TITLE	SCALE	DATE	構造設計者：
構－12	目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1				2階小屋伏図	S:1／60	2022年10月13日 9:32	Kou-plus株式会社 二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行

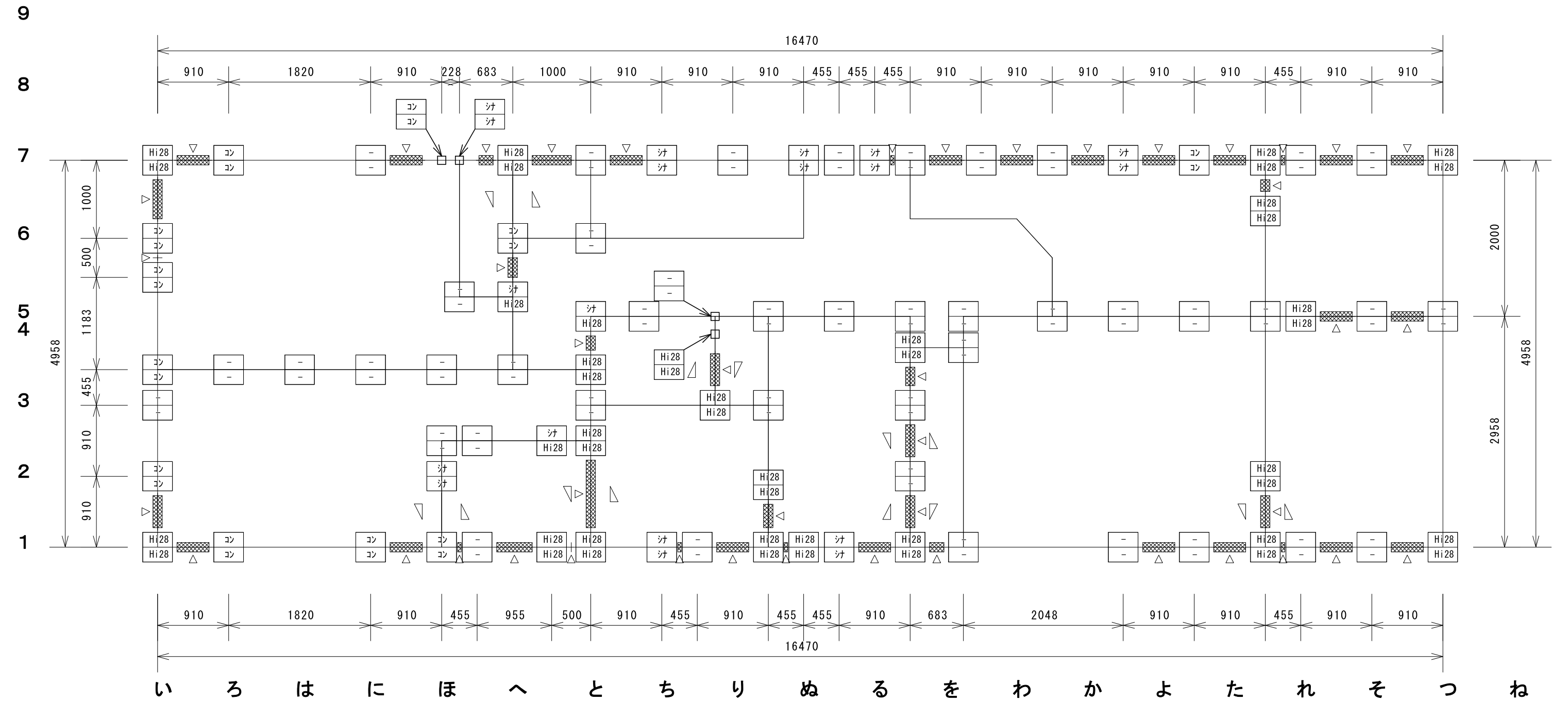






使用材料		
＜構造材＞		
土台	米松KD ※特記なき土台：105角	
大引	米桐KD ※特記なき大引：90角	
柱	通し柱にかわる管柱・管柱 杉集成 E65-F255：同一等級 ※特記なき柱：105角柱 ※柱横「120」表記：120角柱 ※材寸法は30×90以下	
床梁 小屋梁	米松KD 又は E105集成： レッドウッド集成 E105-F300 対称異等級 ※特記なき梁巾：105 ※特記なき梁成：105	
母屋 棟木	米松KD 又は E105集成： レッドウッド集成 E105-F300 対称異等級 ※特記なき梁巾：105 ※特記なき梁成：105	
床受材	米松KD 又は 米桐KD 105×105 ( [ ] )	
垂木	スプルースKD 又は 同等品 @455以下 45×105	
小屋束	米松KD 90×90 又は 105×105	
床材	構造用合板 t24以上 N75@150 ※特記なき床貼は、直貼り4周釘打ちとする	
屋根材	構造用合板 t12 N50@150	
火打材	米松KD 又は 米桐KD(90×90以上)又は 同等品	
梁接合 金物	梁成300未満は羽子板釘t1本(短冊金物同等1枚) 300以上は2本(短冊金物同等2枚)取付とする ( )内は梁継手部 梁接合部は、腰掛け蟻(鎌)継ぎ・大入れ蟻掛け 又は 同等以上の仕口とする	
※KD材は全て無等級材とする		
＜耐力壁＞		
記号	仕様	倍率
柱脚→└柱頭	45×90筋かい	2.0
└└	45×90筋かいのｽﾁ掛け	4.0
▼ (2.6～3.0)	/ﾎﾞｰﾊﾝ厚9(大壁仕様) /ﾎﾞｰﾊﾝ厚9(大壁床勝仕様) /ﾎﾞｰﾊﾝ厚9(入隅受材仕様) (真壁床勝仕様)	2.9 3.0 2.6
▼ (5.2～6.0)	/ﾎﾞｰﾊﾝ厚9 両面 ※倍率は上記倍率の足し合わせとする	
└▼	/ﾎﾞｰﾊﾝ厚9 片面 +45×90筋かい ※倍率は上記倍率の足し合わせとする	
└▼ (6.6～7.0)	/ﾎﾞｰﾊﾝ厚9 片面 + 45×90筋かいのｽﾁ掛け ※倍率は上記倍率の足し合わせとする	
※特記なき面材耐力壁は外周・大壁、内部・真壁とする		
※上記は許容応力度計算時の倍率を示し、 令46条壁量検定の際は耐力壁の上限を5.0倍とする		
※/ﾎﾞｰﾊﾝ(認定番号:FRM-0177) 大壁仕様 N50又はCN50:外周@100、中通@200		
※/ﾎﾞｰﾊﾝ(認定番号:FRM-0179) 真壁・受材仕様 N50又はCN50:外周@100、中通@200 受材30×40以上 N75@200		
※/ﾎﾞｰﾊﾝ(認定番号:FRM-0242) 大壁仕様※床勝ち N50又はCN50:外周@100、中通@200 受材30×40以上 N75@200		
※非耐力壁は釘ﾄﾞｯﾁを粗くする等し、 耐力要素とならない施工とすること		
※図面内の【面材調整】表記箇所は、外壁/ﾎﾞｰﾊﾝを 中間の柱で分割せず、1枚ものにて施工すること		

H＝2708

NO.	PROJECT TITLE					DRAWING TITLE	SCALE	DATE	構造設計者： Kou-plus株式会社 二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行
構－13	目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1					2 階母屋伏図	S:1／ 60	2022年10月13日 9:32	



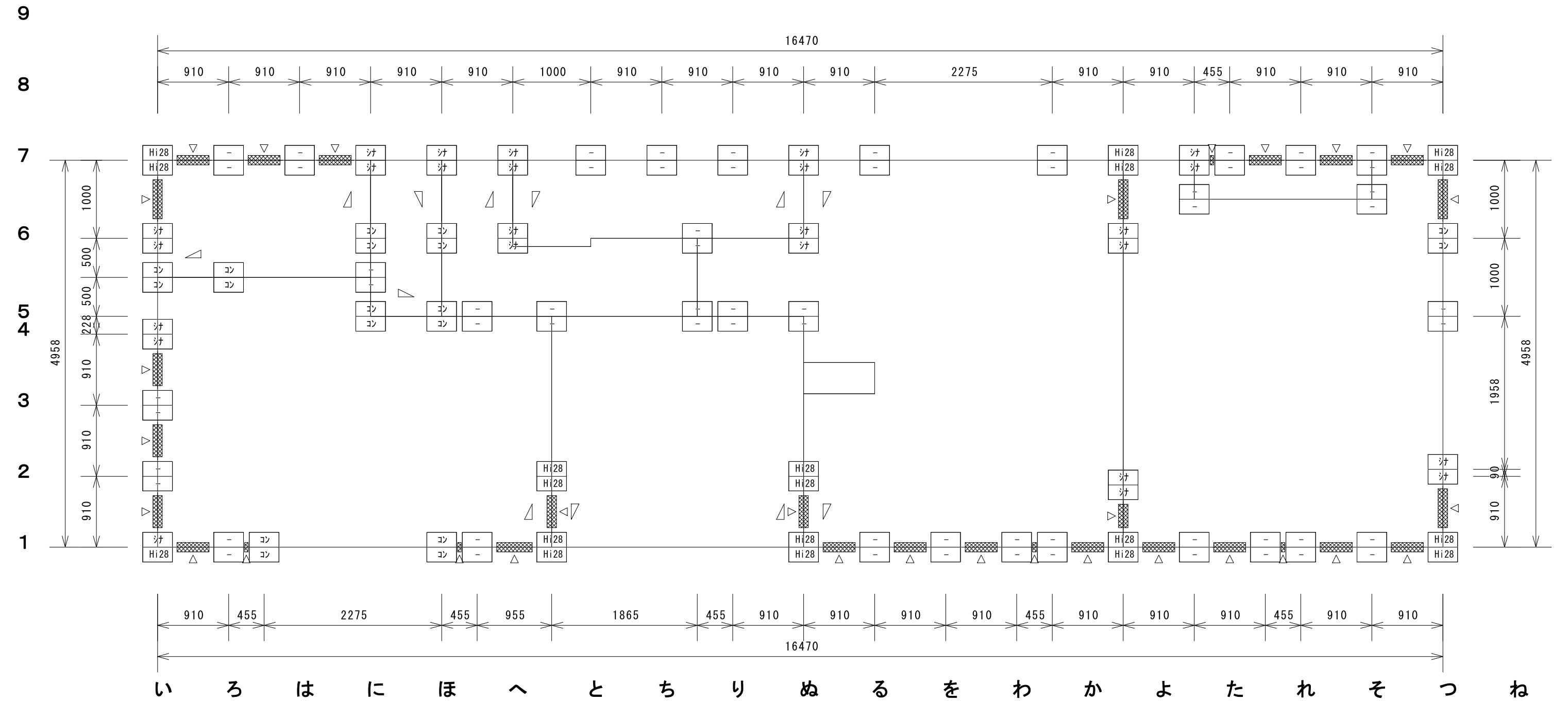
＜金物・壁伏図 凡例＞		＜接合金物＞					
金物		耐力壁		表示 記号	呼称	接合部 倍率	許容 耐力 <sub>(kN)</sub>
※位置を示す 倍率等は伏図参照のこと							
柱頭金物	(柱頭)		(柱脚)				
柱脚金物	筋かい	面材耐力壁					



高Hi	高耐力ホールダウンHi 【タナカ】同等品	10. 10	53. 70
Hi43	ビス止めホールダウンHi43 【タナカ】同等品	8. 20	43. 70
Hi28	ビス止めホールダウンHi28 【タナカ】同等品	5. 30	28. 20
シ	シナーコーナー 【タナカ】同等品	1. 80	10. 00
コ	コンパクトコーナー 【タナカ】同等品	1. 00	5. 00

・ 図面表記以上の金物を使用することとし、  
納まりによる変更は可とする

・図面表記以上の金物を使用することとし、  
納まりによる変更は可とする

NO.	PROJECT TITLE					DRAWING TITLE	SCALE	DATE	構造設計者：
構－14	目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1					1階柱頭柱脚金物配置図	S: 1/50	22. 10. 13	Kou-plus株式会社二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行



＜金物・壁伏図 凡例＞			＜接合金物＞			
金 物		耐力壁	表示 記号	呼称	接合部 倍率	許容 耐力(kN)
※位置を示す 倍率等は伏図参照のこと						
柱頭金物	(柱頭)		高Hi	高耐力ホールダウンHi 【タナカ】同等品	10. 10	53. 70
柱脚金物	(柱脚)					
						
		筋かい				
		面材耐力壁				
			Hi43	ビス止めホールダウンHi43 【タナカ】同等品	8. 20	43. 70
			Hi28	ビス止めホールダウンHi28 【タナカ】同等品	5. 30	28. 20
			ｼﾅ	シナーコーナー 【タナカ】同等品	1. 80	10. 00
			ｺﾝ	コンパクトコーナー 【タナカ】同等品	1. 00	5. 00

・ 図面表記以上の金物を使用することとし、  
納まりによる変更は可とする

NO. 構－15	PROJECT TITLE 目黒区八雲4丁目2棟現場 No. 1					DRAWING TITLE 2階柱頭柱脚金物配置図	SCALE S: 1/50	DATE 22. 10. 13	構造設計者： Kou-plus株式会社二級建築士事務所 二級建築士第84382号 三枝 信行

22. 10. 13